東西ベストセレクション

ETERNA TRADING

NO.1432

【2026 年 11 月 2 週】

今号掲載商品の御注文受け付け開始日時：

11/12（木）12：00 ～

【 掲載レコードは盤面洗浄＆ジャケットの補修済 】

※ 商品コードが「REG」および「BOX」で始まるレコードは未洗浄となります。

オンラインでご覧の場合、商品コードやジャケット写真をクリックする事で
ショッピングサイトの商品詳細ページに移動する事が出来ます。
プレス年や録音場所など、詳しいレコード情報の確認にご活用ください。

－ 今週号のトピックス －

今週は ETERNA の希少録音が多数入荷、東側の音楽性の高さを知らしめるラインナップ。
初期 ETERNA レーベルの歴史を物語る…E. ヨッフム指揮 / ワーグナー：ローエングリン
色褪せることのない名録音… ゲヴァントハウス Qt./ ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 Op.18
録音が少ない伝説的名手の希少盤 ….E. モルヴィッツァー /Vn ソナタ集
達人の魂を写し取った大推薦録音…H. ケーゲル指揮 / ベートーヴェン：交響曲全集
希少な限定レコードが久々の入荷 …T.d. マクラ× N.d. クライン / 未発表ライブ録音集

エテルナトレーディング有限会社

〒 101-0064 千代田区神田猿楽町 1-5-4　猿楽堂ビル 1 階

TEL 03-5577-4054 / FAX 03-5577-4078

営業時間 11：00 ～ 19：00　日曜定休

〈ウェブサイト〉eterna-trading.jp　〈メール〉info@eterna-trading.jp



カルロス・クライバー指揮×ドレスデン sk.
「ワーグナー：トリスタンとイゾルデ（全曲）」
厳選された曲しか録音しない名指揮者が残した、
非常に希少な 5 枚組 BOX セット。
DGG 側で発売されたデジタル録音とは全く違う、
至高の ETERNA サウンドに耽溺する喜び。
(1432-021)

盤質評価の見方

良 ← → 不良

10　9　8　7　6　5　4　3　2　1

※ 盤の評価はキズや凹凸の有無が対象となり、経年変化は対象外。
評価が 6 以下の場合、鑑賞に影響するキズ等があります。

ジャケット評価の見方

良 ← → 不良

S　A　B　C

例外：[未]＝未開封、[白]＝汎用の白ジャケット
[コピー]＝元ジャケットのコピー＆汎用白ジャケ

商品コード	レーベル	レコード番号	商品名	販売価格（税込）	M/S	評価
1432-001t	ELECTROLA	E 70385	A.クリュイタンス指揮ベルリンpo. / ベートーヴェン:交響曲1番Op.21	¥1,650	M	A7
1432-002	Electrecord	ECD 50	S.ルハ(vn)M.バサラブ指揮ルーマニア放送so. / チャイコフスキー:Vn協奏曲Op.35	¥2,200	M	A7
1432-003	Ducretet Thomson	255C 044	D.E.アンゲルブレシュト指揮ロンドンpo. / ベルリオーズ:ローマの謝肉祭, ハンガリー行進曲, 妖精の踊り, 鬼火のメヌエット	¥3,850	M	A7
1432-004	Ducretet Thomson	270C 060	P.ボノー指揮シャンゼリゼ劇場o. / デュティユー:バレエ音楽「狼」	¥3,850	M	A7
1432-005	Ducretet Thomson	LP 8702	A.ジューヴ指揮パリ新室内o. J.カスタニエ(fl)G.フザンディエ(fg)R.カシエ(ob) 他 / ヴィヴァルディ:Vn協奏曲「ドレスデンの管弦楽団のために」, Fl協奏曲, Fg協奏曲, Ob協奏曲	¥2,200	M	A7
1432-005b	Ducretet Thomson	LP 8702	A.ジューヴ指揮パリ新室内o. J.カスタニエ(fl)G.フザンディエ(fg)R.カシエ(ob) 他 / ヴィヴァルディ:Vn協奏曲「ドレスデンの管弦楽団のために」, Fl協奏曲, Fg協奏曲, Ob協奏曲	¥2,200	M	A7/6
1432-006	Qualiton	HLP 136	M.ベーヘル(pf) / リスト:Pf作品集/コンソレーション S.172, 巡礼の年 第2年「イタリア」～ダンテを読んでS.161	¥990	M	A7
1432-007n	ETERNA	825 341-2	H.コッホ指揮ゲヴァントハウス・バッハo. G.ボッセ, K.ズスケ, D.ハールマン(vn/Va)F.ゲンツェル(ピッコロVn) F.エルベン(vc)I.マックス(gamb)T.ヴァルドバウアーH.ヘルツシュ(fl)K.シーバッハ(cb) 他 / バッハ:ブランデンブルク協奏曲BWV.1046	¥5,500	S	B7
1432-008	ETERNA	827 046	K.ズスケ(vn)K.マズア指揮ゲヴァントハウスo. W.ハインツ・ベルンシュタイン(cemb), G.クレーナー(vn/B.1043/ バッハ:Vn協奏曲1番BWV.1041, Vn協奏曲2番BWV.1042, 2Vn協奏曲BWV.1043	¥13,200	S	A7
1432-009	ETERNA	825 693	I.アールグリム, H.ピシュナー, Z.ルージチコヴァー(cemb)K.レーデル指揮ドレスデンsk. / バッハ:2Cemb協奏曲1～3番BWV.1060～1062	¥5,500	S	A7
1432-010	ETERNA	825 704	I.アールグリム, H.ピシュナー, Z.ルージチコヴァー(cemb)K.レーデル指揮ドレスデンsk. / バッハ:3Cemb協奏曲1番BWV.1063, 2番BWV.1064	¥3,850	S	A7
1432-011	TRIAS	LPO 5001	H.シュヴァルテ(cemb)指揮トリーア・カメラータ・インスツルメンターレ / バッハ:ブランデンブルク協奏曲2番BWV.1047, Flソナタ1番BWV.1033, トリオ・ソナタBWV.1038, Cemb協奏曲BWV.1056	¥7,700	S	A7
1432-012n	La Voix De Son Maître	COLH 18	P.カザルス(vc) / バッハ:無伴奏Vc組曲全集vol.3/組曲5番BWV.1011, 組曲6番BWV.1012	¥11,000	M	A7
1432-013	MELODIYA	C10 09117-20	O.カガン(vn)S.リヒテル(pf) / モーツァルト:Vnソナタ集/ 34番K.378, 35番K.379, 23番K.306, 39番K.404(未完), 31番K.372(未完)	¥3,300	S	A8/7
1432-014n	ETERNA	820 250	O.スウィトナー指揮ドレスデンsk. / モーツァルト:交響曲33番K.319, 音楽の冗談K.522	¥6,600	M	A7
1432-015n	ETERNA	820 099	K.アンチェル指揮ドレスデンsk. / モーツァルト:交響曲36番K.425「リンツ」, 交響曲38番K.504「プラハ」	¥2,200	M	A7/6
1432-016n	ETERNA	820 441	O.スウィトナー指揮ゲヴァントハウスo. / モーツァルト:交響曲25番, ハイドン:交響曲100番「軍隊」	¥5,500	M	A7
1432-017	ETERNA	825 109	O.スウィトナー指揮ドレスデンsk. / モーツァルト:アイネ・クライネK.525, セレナータ・ノットゥルナK.239, 交響曲29番K.201	¥6,600	S	A7/6
1432-018n	ETERNA	826 681	O.スウィトナー指揮ドレスデンsk. / モーツァルト:交響曲28番K.200, 交響曲29番K.201	¥1,650	S	A7/6

1432-019n	ETERNA	826 465	O.スウィトナー指揮ドレスデンsk. / モーツァルト:交響曲38番K.504「プラハ」, 交響曲41番K.551「ジュピター」	¥4,950	S	A8/7
1432-020	ETERNA	827 031-5	H.ケーゲル指揮ライプツィヒ放送so./cho./ベルリン放送cho./聖トーマス教会cho. H.ブロウル, R.ヴェルナー, H.アンブロス, H.テルマー(s)G.シュレーター(ms) I.シュプリンガー, G.ポール, G.シュレーター, I.ルートヴィヒ・ヤンス(a) 他 / ワーグナー:パルジファル(全曲)	¥33,000	S	A8/7
1432-021	ETERNA	827 577-81	C.クライバー指揮ドレスンデンsk. /ライプツィヒ放送cho. M.プライス(s)B.ファスベンダー(ms) R.コロ, E.ゲッツ, A.デルモタ(t)D.フィッシャー・ディースカウ, Wヘルミッヒ(br)K.モル(bs) / ワーグナー:トリスタンとイゾルデ(全曲)	¥33,000	S	A8/7
1432-022	ETERNA	826 227-31	H.v.カラヤン指揮ドレスデンsk./歌劇場cho./ライプツィヒ放送cho. H.ドーナト(s)R.ヘッセ(ms)P.シュライアー(t)T.アダム(bs) 他 / ワーグナー:ニュルンベルクのマイスタージンガー(全曲)	¥16,500	S	A7/6
1432-023	ETERNA	826 431-3	C.クライバー指揮ドレスデンsk./ライプツィヒ放送cho. E.マティス, G.ヤノヴィッツ(s)P.シュライアー(t) B.ヴァイクル, G.ライプ(br)T.アダム, S.フォーゲル, F.クラス(bs)G.パウル(nar) / ウェーバー:魔弾の射手(全曲)	¥22,000	S	A7
1432-024	ETERNA	826 370-2	H.ケーゲル指揮ライプツィヒ放送so./cho. A.シュトルテ(s)P.シュライアー(t) T.アダム(bs)W.ヴェーバー(vc)E.エルバー(cemb) / ハイドン:オラトリオ「四季」 Hob.XXI-2(全曲)	¥9,900	S	A8/7
1432-025	ETERNA	725 020-6	H.ケーゲル指揮ドレスデンpo./ライプツィヒ放送cho./ベルリン放送cho. A.ハーガン(s)U.ヴァルター(a) E.ビュヒナー(t)K.コヴァーチュ(bs) / ベートーヴェン:交響曲全集(9曲), コリオラン序曲Op.62	¥16,500	DS	A8/6
1432-026	ETERNA	825 126	P.シュミッツ指揮ドレスデンsk./cho., H.L.クーゼ/R.レーニシュ(s)E.グートシュタイン(br), 他 / ダルベール:歌劇「低地地方」(ドイツ語歌唱・ハイライト)	¥7,700	S	A7
1432-027	ETERNA	825 061	H.ザイデルマン指揮ドレスデンsk. B.フリードランド(s)I.ルートヴィヒ(ms)H.エッサー, H.ノイキルヒ(t)R.ラウホ-ファー(br) 他 / ヴェルディ:歌劇「オテロ」(ドイツ語歌唱・ハイライト)	¥2,200	S	A7/6
1432-028	ETERNA	825 119	A.クァドリ指揮ウィーン・フォルクス・オーパo./ウィーン国立歌劇場cho., G.デイヴィー(s)C.アーリン(a)S.コーニャ(t) H.ホッター(br)P.シェフラー(bs) / ヴェルディ:アイーダ(ドイツ語歌唱・ハイライト)	¥6,600	S	A7
1432-029	ETERNA	LPM 1026-30	E..ヨッフム指揮バイエルン放送o.cho. L.フェーエンバーガー(t)A.クッパー(s)F.フランツ(br) / ワーグナー:ローエングリン(全曲)	¥26,400	M	A7
1432-030	ETERNA	820 021-3	K.ザンデルリング（指揮/4番), E.ムラヴィンスキー（指揮/5＆6番）レニングラードpo./ チャイコフスキー:交響曲4番Op.36, 交響曲5番Op.64, 交響曲6番「悲愴」Op.74	¥16,500	M	A7
1432-030b	ETERNA	820 021-3	K.ザンデルリング（指揮/4番), E.ムラヴィンスキー（指揮/5＆6番）レニングラードpo./ チャイコフスキー:交響曲4番Op.36, 交響曲5番Op.64, 交響曲6番「悲愴」Op.74	¥11,000	M	A7
1432-031	ETERNA	820 280	W.フルトヴェングラー指揮ベルリンpo. / ベートーヴェン:交響曲5番Op.67「運命」, エグモント序曲Op.84	¥4,950	M	A7
1432-032	ETERNA	820 063	F.コンヴィチュニー指揮ゲヴァントハウスo. / ベートーヴェン:交響曲4番Op.60	¥9,900	M	A7
1432-032nb	ETERNA	820 063	F.コンヴィチュニー指揮ゲヴァントハウスo. / ベートーヴェン:交響曲4番Op.60	¥5,500	M	A7
1432-033n	ETERNA	820 322	K.ザンデルリング指揮ドレスデンsk. / ハイドン:交響曲45「告別」, 104番「ロンドン」	¥3,300	M	A7
1432-034	ETERNA	820 451	G.セバスティアン指揮ゲヴァントハウスo. / シェーンベルク:浄夜Op.4, マーラー:交響曲10番～第1楽章・アダージョ	¥2,750	M	A7
1432-034b	ETERNA	820 451	G.セバスティアン指揮ゲヴァントハウスo. / シェーンベルク:浄夜Op.4, マーラー:交響曲10番～第1楽章・アダージョ	¥2,750	M	A7

1432-035	ETERNA	820 104	F.コンヴィチュニー指揮ゲヴァントハウスo. / ベートーヴェン:プロメテウス序曲, 交響曲2番Op.36	¥9,900	M	A7
1432-036	ETERNA	820 105	F.コンヴィチュニー指揮ゲヴァントハウスo. / ベートーヴェン:交響曲7番Op.92	¥3,850	M	A7/6
1432-037	ETERNA	820 333	F.コンヴィチュニー指揮ゲヴァントハウスo. / ブラームス:交響曲1番Op.68	¥5,500	M	A7
1432-038	ETERNA	820 355	F.コンヴィチュニー指揮ゲヴァントハウスo. / メンデルスゾーン:交響曲3番Op.56「スコットランド」	¥6,600	M	A7
1432-038b	ETERNA	820 355	F.コンヴィチュニー指揮ゲヴァントハウスo. / メンデルスゾーン:交響曲3番Op.56「スコットランド」	¥6,600	M	A7
1432-039	ETERNA	820 207	F.コンヴィチュニー指揮ベルリンsk./ベルリン国立歌劇場cho. M.シェヒ(s)S.ヴァーグナー(a)R.ショック, F.ヴンダーリヒ(t) G.フリック(bs)D.フィッシャー・ディースカウ(br) / ワーグナー:歌劇「さまよえるオランダ人」(ハイライト)	¥2,200	M	A7
1432-040n	ETERNA	820 092	F.コンヴィチュニー指揮ベルリンsk./歌劇場cho. E.グリュンマー(s)G.フリック(bs) / ワーグナー:歌劇「タンホイザー」(ハイライト), 楽劇「神々の黄昏」(ハイライト)	¥3,300	M	A7
1432-041	ETERNA	820 071	C.v.ガラグリ指揮ベルリン放送so. / ブラームス:交響曲1番Op.68	¥4,950	M	A7
1432-042	ETERNA	820 006	H.アーベントロート指揮ライプツィヒ放送so. / ブラームス:交響曲4番Op.98	¥5,500	M	A7
1432-043	ETERNA	820 047	H.アーベントロート指揮ベルリン放送so./ライプツィヒ放送so. / ハイドン:交響曲97, 88番	¥4,400	M	A7
1432-044	ETERNA	820 592	P&M.トルトゥリエ(vc)K.アンチェル指揮チェコpo. / ヒンデミット:Vc協奏曲(1940), F.クープラン:2Vc協奏曲, ジャルディーニ:タンボリーノ, 同:ジーグ	¥4,400	M	A7
1432-045	ETERNA	820 560	K.ズスケ(vn)O.スウィトナー指揮ベルリンsk. / ハイドン:Vn協奏曲1番Hob. VIIa-1, Vn協奏曲4番Hob. VIIa-4	¥8,800	M	A7
1432-046	ETERNA	820 401	G.ガライ(vn)R.バルテル(cl)M.ライネルト(pf) / バルトーク:無伴奏Vnソナタ Sz.117, Vn・Cl・Pfのためのコントラスツ Sz.111	¥5,500	M	A7
1432-047	ETERNA	820 655-7	ゲヴァントハウスQt.:G.ボッセ, K.ズスケ(vn)D.ハルマン(va)F.エルベン(vc) / ベートーヴェン:前期・弦楽四重奏曲全集Op.18(全6曲)	¥26,400	M	A8/7
1432-048	ETERNA	820 292	E.マイナルディ(vc)F.レーマン指揮ベルリンpo./放送so. / ハイドン:Vc協奏曲2番Hob. VIIb:2, シューマン:Vc協奏曲Op.129	¥3,850	M	A7
1432-049	ETERNA	820 005	W.シュナイダーハン(vn)P.v.ケンペン指揮ベルリンpo. / ベートーヴェン:Vn協奏曲Op.61	¥3,300	M	A7
1432-049b	ETERNA	820 005	W.シュナイダーハン(vn)P.v.ケンペン指揮ベルリンpo. / ベートーヴェン:Vn協奏曲Op.61	¥2,200	M	A7
1432-050	ETERNA	821 926	L.ヘルシャー(vc)H.アーベントロート指揮ライプツィヒ放送so. / ドヴォルザーク:Vc協奏曲Op.104	¥2,200	M	A8/7
1432-051	ETERNA	820 241	E.モルビッツァー(vn)D.ツェヒリン(pf) / ブラームス:Vnソナタ1番Op.78「雨の歌」, シューマン:Vnソナタ1番Op.105	¥22,000	M	A7

1432-052	ETERNA	820 647	B.フーベルマン(vn)I.フリードマン(pf) / ベートーヴェン:Vnソナタ9番「クロイツェル」, Pfソナタ14番Op.27「月光」	¥3,300	M	A7
1432-052tb	ETERNA	820 647	B.フーベルマン(vn)I.フリードマン(pf) / ベートーヴェン:Vnソナタ9番「クロイツェル」, Pfソナタ14番Op.27「月光」	¥3,300	M	A7
1432-053t	HELIODOR	478 113	バリリQt. / ベートーヴェン:弦楽四重奏曲16番Op.135, 大フーガOp.133	¥13,200	M	A7
1432-054t	HELIODOR	479 020	ウィーン・コンツェルトハウスQt. G.ワイス(vc) / シューベルト:弦楽五重奏曲Op.163	¥8,800	M	A7
1432-055t	EURODISC	25 182 XDK	G.クレーメル(vn), T.グリンデンコ(vn/謝肉祭) / パガニーニ:バルカバ変奏曲, 二重奏曲, ヴェニスの謝肉祭, ミルシテイン:パガニーニアーナ	¥6,600	S	A8/7
1432-056p	OPERA	1511	B.パウムガルトナー指揮モーツァルテウム・カメラータ・アカデミカ / ヘンデル:組曲「水上の音楽」HWV.348-350(全8曲版), 組曲「王宮の花火の音楽」HWV 351(全5曲)	¥5,500	M	A7
1432-057	ENCORE RECITALS	2007	T.d.マクラ(vc)N.d.クライン(vn)C.d.フロート, R.ヤンセン, L.R.ホッペン, T.クローネ(pf) / バッハ:無伴奏Vc組曲BWV.1007, ブラームス:Vcソナタ2番Op.99, プロコフィエフ:VcソナタOp.119 他	¥15,400	M/S	A8/7
1432-057b	ENCORE RECITALS	2007	T.d.マクラ(vc)N.d.クライン(vn)C.d.フロート, R.ヤンセン, L.R.ホッペン, T.クローネ(pf) / バッハ:無伴奏Vc組曲BWV.1007, ブラームス:Vcソナタ2番Op.99, プロコフィエフ:VcソナタOp.119 他	¥15,400	M/S	A8/7
1432-058n	MELODIYA	Д 0361	I.ベズロードヌィ(vn)K.コンドラシン指揮ソビエト国立so. / タネーエフ:Vnと管弦楽のための協奏的組曲Op.28	¥5,500	M	A7
1432-059n	MELODIYA	Д 03040	D.オイストラフ(vn)K.コンドラシン指揮ソビエト放送o. / プロコフィエフ:Vn協奏曲1番Op.19, ショーソン:詩曲, ラヴェル:ツィガーヌ	¥6,600	M	A7
1432-060n	MELODIYA	Д 03194	L.オボーリン(pf)A.ハチャトゥリアン指揮ソビエト放送o. / ハチャトゥリアン:Pf協奏曲Op.38	¥5,500	M	A7
1432-061n	MELODIYA	Д 07587	D.オイストラフ, P.ボンダレンコ(vn)M.テリアン(va)S.クヌシェヴィツキー(vc)K.コンドラシン指揮ソビエト国立so./ ベートーヴェン:弦楽四重奏曲10番Op.74「ハープ」, ロマンス2番Op.50	¥13,200	M	A7
1432-062n	MELODIYA	Д 04422	L.コーガン(vn)K.コンドラシン指揮ソビエト国立so. / ベートーヴェン:Vn協奏曲Op.61	¥2,750	M	A7/6
1432-063	MELODIYA	C10 10501-4	T.シェバノワ(pf) / ショパン:ワルツ集(全17曲), 4つの即興曲	¥8,800	S	A8/7
1432-064n	MELODIYA	CM 02341-4	V.ピカイゼン(vn) / パガニーニ:24の奇想曲(全24曲)	¥4,950	S	A8/7

1432-001t	1650 円（税込）



ドイツ	
ELECTROLA	
E 70385	
モノラル	
A	
7	
10 インチ	

ベートーヴェン：
交響曲 1 番 Op.21

A. クリュイタンス指揮ベルリン po.

レーベルタイプ：【ドイツでのモノラル・オリジナル】－赤白ニッパー内溝,6 時に Made in

ジャケット：【ドイツでのモノラル・オリジナル】－両面半ツヤペラ,Ⓟ©なし,ジャケ裏年号：な

トピックス：【入荷の少ない希少タイトル！】-1958 年 12 月 19 日ベルリン・グリューネヴァルト教会でのモノラル／ステレオ録音,録音詳細不明,フランスでは 1960 年 La Voix De Son Maître:FALP 684/ASDF 194→SAXF 684 にて初リリース,ドイツでは 1960 年頃 ELECTROLA からモノラル：E

キズ情報：

商品説明：クリュイタンスのベートーヴェン交響曲は英国神話が成立しない領域である。フランス語圏指揮者がドイツで行った録音では His Master's Voice に意欲が湧かないのも理解できるが、当時耳のある関係者が His Master's Voice にいたならどれほどに素晴らしい演奏か気が付くはずである。天下の EMI グループが見逃したとは歴史的に見れば大きなビジネスチャンスを失ったことになる。シューリヒトのベートヴェン全集も His Master's Voice には ALP 盤が存在しないことを考えると、クリュイタンス、シューリヒトという 2 大指揮者の名演を放置した英国最大手レーベルに面目はあるのだろうか？フルトヴェングラーだけあれば良しとしたのだろうか？これは 1957-1960 年の A. クリュイタンス指揮ベルリン po. による全曲録音の一つである。カラヤンは 1955 年の時点でベルリン po. の音楽監督に就任していたが、まだまだ自身の指揮でベートーヴェンの交響曲全集の録音には着手出来ずにいた。

1432-002	2200 円（税込）



ルーマニア	
Electrecord	
ECD 50	
モノラル	
A	
7	
10 インチ	

チャイコフスキー：
Vn 協奏曲 Op.35

S. ルハ (vn)
M. バサラブ指揮ルーマニア放送 so.

レーベルタイプ：【ルーマニアでのオリジナル】－赤青ロゴ／黒内溝,フラット重量,6 時に▽33(白

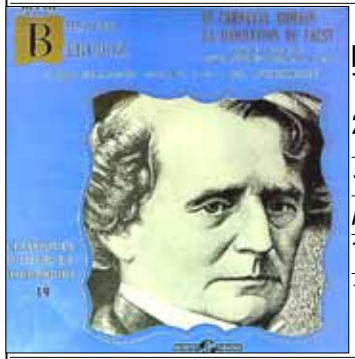
ジャケット：【ルーマニアでの第 2 版】－赤茶系両面紙ペラ,Ⓟ©なし,ジャケット裏年

トピックス：1958 年頃ルーマニア・ブカレストでのモノラル録音,録音詳細不明,1958 年 Electrecord:ECD 50(赤青ロゴ／黒内溝レーベル・フラット重量・黒系見開きジャケット入り)にて初リリース→1960 年頃・同一番号・同一レーベル・赤茶系両面紙ペラ・ジャケット入り(当アイテム),

キズ情報：

商品説明：ルーマニア初期の赤に青いロゴで electrecord と入った古いレーベルが初出。近年まで西側ではまったく知られることのないソリストだったが,'50 年代のヴィルトーゾの一人に加えることにいささかの迷いもない個性豊かな演奏家だ。バリバリ弾く人ではなく、ナイーブな情緒的表現で、ラテン的な明るさを根底に持っている。それでいて、あっけらかんとしたところがなく、絶えず小さくヴィヴラートした音が琴線をくすぐる。ルーマニア国内に残ったトップランクのヴァイオリン奏者！シュテファン・ルハ(1931-2004)はさしずめルーマニアのズスケといっても過言ではない名手。1931 年カレイ生まれ。クルジュ音楽院で F. バローグに師事。1949 年にクルジュのロマーニャ歌劇場の団員となり、1957 年同劇場のコンマスとなった。1958 年第 1 回チャイコフスキー国際コンクール第 3 位。1959 年ロン・ティボー・コンクール 2 位。1964 年クルジュフィルハーモニー Qt. のリーダー。非常に澄んだ透明度の高い音。

1432-003	3850 円（税込）



フランス	
Ducretet Thomson	
255C 044	
モノラル	
A	
7	
10 インチ	

ベルリオーズ：
ローマの謝肉祭，ハンガリー行進曲
妖精の踊り，鬼火のメヌエット

D.E. アンゲルブレシュト指揮ロンドン po.

レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】－黄白 2 重内溝,フラット重量,センターホール上に

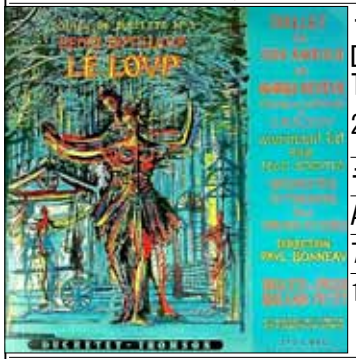
ジャケット：【フランスでのオリジナル】－折返両面コートペラ,7 時に Collection Classiques

トピックス：1956 年 10 月 29～31 日パリ・アポロ劇場でのモノラル録音,ロンドン po. のパリ来訪でのパリ録音,録音詳細不明,フランスでは 1958 年頃 Compagnie Française Thomson-Houston にてコピーライト登録・同年 Ducretet Thomson:255C 044(当装丁)の 10″にて初リリー

キズ情報：A 面 12 時に極小 3 回出る点→7,B 面 1 時に微かに音に出る箇所もある 1 cmのスレ→7

商品説明：アンゲルブレシュト(1880-1965)としてはかなり珍しいレパートリー。また、英国ロンドン po. を振った大変珍しいパリ録音。12″は存在せず、この 255C が初出番号と思われる。'50 年代フランスの香りが濃厚に立ち込めるアンゲルブレシュト特有のサウンドは、古き良き時代にタイムスリップしたかのよう。音質は問題なく迫力も充分。モノラルのみが持つ温かみと香りに包まれる。オケはロンドン po. だがロンドンでの録音ではなく、ロンドン po. が 1956 年パリを訪れた際のパリ録音である。いずれも 1 回だけの録音。ベルリオーズは他に歌劇「ベンヴェヌート・チェッリーニ」序曲をフランス国立放送 o. と 1960 年にモノラル録音しているが LP での発売はなく、CD(CDC-INA 001)で発売された。ベルリオーズはこの 3 曲がアンゲルブレシュトの LP での全録音である。フラット盤は滅多にない！

1432-004	3850 円（税込）



フランス	
Ducretet Thomson	
270C 060	
モノラル	
A	
7	
10 インチ	

デュティユー：
バレエ音楽「狼」

P. ボノー指揮シャンゼリゼ劇場 o.

レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】－石像金輪内溝,La Voix de Monde,6 時に Made in

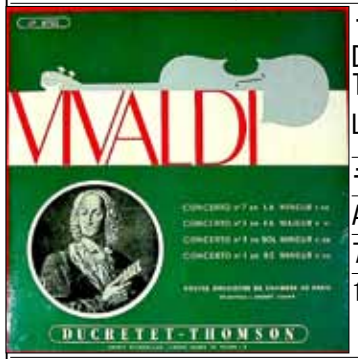
ジャケット：【フランスでのオリジナル】－両面厚紙,6 時に楕円 Ducretet-Thomson,Ⓟ©なし,ジャ

トピックス：【入荷 2 度目の希少タイトル！】-1954 年頃パリ・シャンゼリゼ劇場でのモノラル録音,録音詳細不明,1955 年頃 Compagnie Française Thomson-Houston にてコピーライト登録・同年 Ducretet Thomson:270C 060(当装丁)にて初リリース,これはフランスでの初年度リリース分オ

キズ情報：

商品説明：アンリ・デュティユー(1916-2013)はフランス・アンジェ生まれの作曲家。フランス 6 人組よりもやや若い世代で、20 世紀後半から 21 世紀初めにかけてのフランスを代表する作曲家の一人。音楽の系譜ではフランス 6 人組の流れを組んでいる。1946 年にピアニストのジュヌヴィエーヴ・ジョワ(1919 年－2009 年)と結婚。1961 年から、エコールノルマル音楽院で教鞭を執り、1970 年、パリ音楽院に客員教授として招かれた。1994 年、第 6 回高松宮殿下記念世界文化賞音楽部門を受賞。バレエ音楽「狼」は 1953 年フランスのバレエダンサー、振付家であるローラン・プティ(1924－2011)のバレエ団のために作曲されたバレエ音楽である。1953 年 3 月、パリにてローラン・プティのダンス・カンパニーにより初演された。この録音も初演からさほど経っていない時期の録音と思われる。夫をジプシー女に誘惑され、代わりにサーカス小屋から狼を夫だとだまされて連れ帰った妻が、狼に愛情を抱く話。

1432-005 | 2200 円（税込）



フランス
Ducretet Thomson
LP 8702
モノラル
A
7
10 インチ

ヴィヴァルディ：
Vn 協奏曲「ドレスデンの管弦楽団のために」
Fl 協奏曲，Fg 協奏曲，Ob 協奏曲

A. ジューヴ指揮パリ新室内 o.
J. カスタニエ (fl)
G. フザンディエ (fg)
R. カシエ (ob) 他

レーベルタイプ：【フランスでの第 2 版】－石像中　溝 ,La Voix de Monde,6 時　に Made in

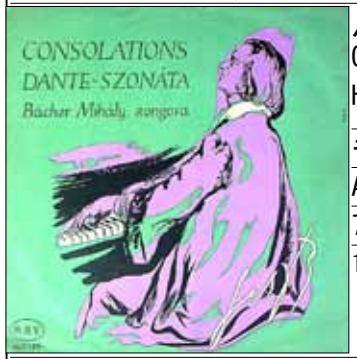
ジャケット：【フランスでの第 2 版】－表半ツヤ厚紙，Ⓟ©なし，ジャケ裏年号：なし

トピックス：1954 年頃パリでのモノラル録音，録音詳細不明 ,1954 年頃 Compagnie Française Thomson-Houston によりコピーライト登録・同年 Ducretet Thomson:LP 8702（石像中溝 selmer 付レーベル・フラット重量盤・同一デザインだが上開表ツヤジャケット入り）にて初リリース→ 1955

キズ情報：B 面 11 時に無音軽スレあり

商品説明：ヴィヴァルディの協奏曲集なのは間違いないが、殆ど編曲されている為、原曲は 1 曲を除き不明である。特別、曲自体が名曲という程でもないが '50 年代当時のデュクレテ＝トムソンの優れたモノラルトーンに浸るには良い一枚。特に穏やかな fl と硬めの音色の ob の 2 人が個性があって楽しめる。音は少し荒削りだがモノラルの力を実感する一枚。A 面 1 曲目の Vn 協奏曲「ドレスデンの管弦楽団のために」は副題が付いている為、Rv 番号 577 あるいは 156 と思われるが、こちらも編曲されている為、原曲通りの演奏ではない。他 3 曲も同様に編曲されたものらしく Rv 番号の特定は出来なかった。A 面 1/3 番と表記された協奏曲がカスタニエによる fl 協、B 面 7 番と表記された協奏曲がフェサンディエの fg 協、1 番と表記された協奏曲がカシエの ob 協の 3 種 4 曲。ジャケットには F. ナンバーが表記されてるが、現代のものとは異なる。ヴィヴァルディ作品の初期盤における曲の特定は非常に困難を極める。

1432-006 | 990 円（税込）



ハンガリー
Qualiton
HLP 136
モノラル
A
7
10 インチ

リスト：Pf 作品集／
コンソレーション S.172
巡礼の年「イタリア」～ ダンテを読んで S.161

M. ベーヘル (pf)

レーベルタイプ：【ハンガリーでのオリジナル】－黄／茶太内溝，フラット重量，スタンパー／マト

ジャケット：【ハンガリーでのオリジナル】－上開左右折返紙，7 時に○ MHV, ⓅⒸなし，ジャケット

トピックス：【入荷の少ない希少タイトル！】-1958 年頃ハンガリーでのモノラル録音，録音詳細不明 ,1958 年頃 QUALITON:HLP 136（当装丁）にて初リリース，これはハンガリーでの初年度リリース・オリジナル，入荷の少ない希少タイトル

キズ情報：

商品説明：ミハーイ・ベーヘル (1924-1993) は、ハンガリー・ブダペスト生まれのピアニスト。国立音楽アカデミーを卒業。その後、ブダペストのリスト・フェレンツ音楽院でジェルジ・ファラゴとベーラ・ボゾルメーニ＝ナジに師事し、ピアノを学んだ。1956 年、ブダペストのリスト国際ピアノ・コンクールで第 2 位を獲得。リスト・フェレンツ賞を 2 度受賞した。1987 年まで国立フィルハーモニー管弦楽団のソリストを務めていた。また、リスト・フェレンツ音楽アカデミー教授となる。リストとベートーベンの解釈は傑出していると評価されている。1950 年代後期から録音があり、1970 年代後期には録音を引退したと思われる。ベートーヴェンの録音が多いものの、リストは格別の魅力が光る味わい深い演奏！これまでベッヒャーとしていたがハンガリー人の場合はベーヘルが正しいと判明した。

1432-007n | 5500 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
825 341-2
ステレオ
B: 下部にテープ留め
7
W ジャケット
2 枚組

バッハ：
ブランデンブルク協奏曲
BWV.1046 ～ 1051（全 6 曲）

H. コッホ指揮ゲヴァントハウス・バッハ o.
G. ボッセ，K. ズスケ，D. ハルマン (vn/Va)
F. ゲンツェル（ピッコロ Vn）F. エルベン (vc)
I. マックス，P.C. ブラウン (gamb) 他

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのステレオ・第 2 版タイプ】－黒／銀，グルーヴガード厚，マトリク

ジャケット：【旧東ドイツでのステレオ・第 2 版・タイプ】-赤灰系見開両面半ツヤ W, ⓅⒸなし，ジャ

トピックス：1963 年 4 月 29 日 /5 月 10-12 日ライプツィヒ・ベタニア教会でのモノラル／ステレオ録音，録音技師：Claus Strüben, プロデューサー：Dieter-Gerhardt Worm（記載なし），編集／カッティングマスター：Erika Krökel,1964 年モノラル：820 341-2 が箱入り V 字レーベルで初リリー

キズ情報：

商品説明：当社発足当時から親しんできたブランデンブルクが入荷。ヘルムート・コッホは ETERNA にバッハ：ブランデンブルク協奏曲（全 6 曲）を 2 回録音している。ETERNA におけるランドマークのようなバッハ録音である。オケが異なり 1963 年の初回（当録音）はゲヴァントハウス o. で、1970/1972 年の 2 回目録音はベルリン室内 o. である (826 566-7・青系 W ジャケット入り)。これは最初の ETERNA 録音。初出は箱入りだが希少。通常はこの W ジャケが流通している。それなら音質は殆ど変わらない。この初回録音は ETERNA の 1960 年代世代の奏者たちが勢揃いした黄金時代の録音である。Vn は 4 番はズスケ,5 番がボッセ、6 番ではズスケと D. ハルマン（ゲヴァントハウス Qt. の Va 奏者）が受け持つ。演奏は驚くほど穏やかであり、1960 年代初期のゲヴァントハウス o. の質感が味わえる。全ての楽器の音がとても柔らかく自然な音がしている。表現にも全く誇張が見られず、バッハの時代からこのようなスタイ

1432-008 | 13200 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
827 046
ステレオ
A
7

バッハ：
Vn 協奏曲 1 番 BWV.1041
Vn 協奏曲 2 番 BWV.1042
2Vn 協奏曲 BWV.1043

K. ズスケ (vn)
K. マズア指揮ゲヴァントハウス o.
W. ハインツ・ベルンシュタイン (cemb)
G. クレーナー (vn/B.1043)

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのオリジナル】-ED 黒／銀，グルーヴガード厚，マトリクス：827

ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル】-ED 紙ペラ ,2 時に ETERNA EDITION, ジャケ裏年号：Ag

トピックス：1977 年 4 月 /1978 年 12 月 ライプツィヒ・パウル・ゲルハルト教会スタジオ (Studio Paul-Gerhardt-Kirche, Leipzig DDR) でのステレオ録音，録音技師：Claus Strüben/Horst Kunze, プロデューサー：Heinz Wegner, 編集／カッティングマスター：Annelene Dziengel ，学術的

キズ情報：A 面 4 時に微かに 4 回出る凹

商品説明：1977-8 年にかけて録音された。黒盤の時代に間に合ってとにかく良かった。この曲はあらゆるソリストにとって一度は録音しなければならない曲であろう。さすが、ズスケは誰かと比較することさえ躊躇われる全く異なる発想で演奏していて、それは彼のベートーヴェンやモーツァルトと一脈通じている。自然な流れの表現。鈴のようにリンと鳴る澄み切った音はただそれだけでバッハを感じ、奇をてらわず淡々と弾き進められる Vn には、聴く者を自然な形でバッハのあるべき世界へ誘う。そこに技法や表現等の雑念が入り込もうとする余地のない神聖な空気が醸成され、侵し難い神性が見え隠れする。一種の究極！Vn 協奏曲は 1980 年に ED 黒盤で発売され、発売当時最高レベルの演奏と音質を誇るレコード。ズスケの真骨頂がここにある！

1432-009	5500 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
825 693
ステレオ
A
7

バッハ：
2Cemb 協奏曲 1 ～ 3 番
BWV.1060 ～ 1062

I. アールグリム，
H. ピシュナー，
Z. ルージチコヴァー (cemb)
K. レーデル指揮ドレスデン sk.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのステレオ・第 2 版】－黒／銀，グルーヴガード厚手重量，マトリ

ジャケット：【旧東ドイツでのステレオ･オリジナル】－長ステレオ･旧デザイン･両面紙ペラ，ⓅⒸなし，

トピックス：1965 年 12 月 5-10 日ドレスデン・ルカ教会スタジオ（ Studio Lukaskirche, Dresden）でのモノラル／ステレオ録音，録音技師：Claus Strüben，プロデューサー： Dieter-Gerhardt Worm，学術的コンサルタント： Dr. sc. Hans Gunter Hoke /Prof. Dr. Werner Neumann，1967

キズ情報：

商品説明：ETERNA のバッハ Cemb 協では、一人の指揮者で全集は作っていない。4 枚とも ETERNA 録音だが、ザンデルリングがベルリン so. と、レーデルがドレスデン sk. と 2 枚ずつ録音し、ソリストも 2 種に分かれる。しかし統一性がないかと言えばそんなことはなく、ETERNA サウンドで統一されている。技師シュトリューベンが全て録音。なお、B.1057-9 は元々録音が無く、そのまま欠番としたようだ。録音はどれも素晴らしく、ソロとのバランスも良い。ステレオ盤には V 字ステレオ・レーベルが 1960 年代（1964 ～ 1967 年）の中期のほんの数年間だけリリースされ、どれも高額である。ただしモノラルは完全に成熟していて安定した自然体で普通にお勧めできる。当時の ETERNA はステレオ技術が遅れていて、DGG から何らかの支援を受けたと思われる。しかし 1969 年になると ETERNA は独自のステレオ技術を確立して、すっきりとシャープな黒盤の ETERNA サウンドに舵を切った。当録音でステレオは 1967 年

1432-010	3850 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
825 704
ステレオ
A
7

バッハ：
3Cemb 協奏曲 1 番 BWV.1063
3Cemb 協奏曲 2 番 BWV.1064

I. アールグリム，
H. ピシュナー，
Z. ルージチコヴァー (cemb)
K. レーデル指揮ドレスデン sk.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのステレオ・第 2 版タイプ】－黒／銀，グルーヴガード厚手重量，

ジャケット：【旧東ドイツでのステレオ･オリジナル】－長ステレオ･旧デザイン･両面紙ペラ，ⓅⒸなし，

トピックス：1965 年ドレスデン・ルカ教会スタジオでのモノラル／ステレオ録音，録音技師：Claus Strüben，プロデューサー： Dieter-Gerhardt Worm，学術的コンサルタント： Dr. sc. Hans Gunter Hoke /Prof. Dr. Werner Neumann，1967 年 VEB Deutsche Schallplatten Berlin DDR に

キズ情報：A 面 4 時に目立つ 3 cmの無音斜めスレあり→7

商品説明：ETERNA のバッハ Cemb 協では、一人の指揮者で全集は作っていない。4 枚とも ETERNA 録音だが、ザンデルリングがベルリン so. と、レーデルがドレスデン sk. と 2 枚ずつ録音し、ソリストも 2 種に分かれる。しかし統一性がないかと言えばそんなことはなく、ETERNA サウンドで統一されている。技師シュトリューベンが全て録音。なお、B.1057-9 は元々録音が無く、そのまま欠番としたようだ。録音はどれも素晴らしく、ソロとのバランスも良い。ステレオ盤には V 字ステレオ・レーベルが 1960 年代（1964 ～ 1967 年）の中期のほんの数年間だけリリースされ、どれも高額である。モノラルは完全に成熟していて安定した自然体で普通にお勧めできる。当時の ETERNA はステレオ技術が遅れていて、DGG から何らかの支援を受けたと思われる。しかし 1969 年になると ETERNA は独自のステレオ技術を確立して、すっきりとシャープな黒盤の ETERNA サウンドに舵を切った。当録音でステレオは 1967 年製造の V 字

1432-011	7700 円（税込）



ドイツ TRIAS
LPO 5001
ステレオ
A
7

バッハ：
ブランデンブルク協奏曲 2 番 BWV.1047
Fl ソナタ 1 番 BWV.1033
トリオ・ソナタ BWV.1038 他

H. シュヴァルテ (cemb/ 指揮)
トリーア・カメラータ・インスツルメンターレ

レーベルタイプ：【ドイツでのオリジナル】－紺／銀ツヤ内溝，Manufactured in Germany の刻印

ジャケット：【ドイツでのオリジナル】－茶系両面紙ペラ，6 時に△ TRIAS，ⓅⒸなし，ジャケ裏年号：

トピックス：【初入荷の超希少タイトル！】-1968 年頃ドイツ・ラインラント＝プファルツ州トリーア・選帝侯宮殿（Kurfürstliches Palais, Trier）でのステレオ録音，録音技師：Kurt Dienhart（Tonstudio und ELA-Technik の技師），プロデューサー： Joachim Reidenbach，1968 年

収録曲続き：
Cemb 協奏曲 BWV.1056

商品説明：これはドイツの超マイナーレーベルである TRIAS から出ているバッハ作品集。TRIAS は 1960 年代にドイツ西部の古代都市トリーアに本拠を持つ極小マイナーレーベルで、現状 LP が 2 点（当盤含む）と 7″ 盤 2 点が確認できるだけの規模である。トリーアはドイツ連邦共和国ラインラント＝プファルツ州の人口 10 万人の都市（ドイツ最古らしい）。世界的ブランドとして有名なモーゼルワインの一大生産地である。西にルクセンブルク、ベルギーと国境を接する。トリーア大聖堂とカール・マルクスの生家が町のシンボルである。古い街なのでトリーア歌劇場が存在する。その付属オケとしてトリーア市フィルハーモニー o. がある。また毎年モーゼル音楽祭が開かれる。トリーアにはトリーア市フィルハーモニー o. のほかに Camerata Instrumentale Trier（カメラータ・インスツルメンターレ・トリーア）があり、室内楽で活動している。この楽団の代表的な活動として、トリーアにある、かつての選帝侯の宮殿である選

1432-012n	11000 円（税込）



フランス La Voix De Son Maître
COLH 18
モノラル
A
7

バッハ：無伴奏 Vc 組曲全集 vol.3/
組曲 5 番 BWV.1011
組曲 6 番 BWV.1012

P. カザルス (vc)

レーベルタイプ：【フランスでの LP のオリジナル】－灰ニッパー内溝，11 時に Made in France

ジャケット：【フランスでの LP オリジナル】－灰クロス紙棒付ボード厚（粗目紙厚手･ザラザラ表面･

トピックス：5 番：1939 年 6 月 13 日パリ／6 番：1938 年 6 月 3 日パリでの SP 録音，録音詳細不明，SP は 5 番：DB 6541-4（1948 年 7 月発売）／6 番：DB 3674-7（1938 年 12 月 発 売），1957 年 Les Industries Musicales Et Electriques Pathé Marconi により LP に復刻，フランスでは 1957 年

キズ情報：

商品説明：バッハの死後 140 年となる 1890 年、当時 13 歳のカザルスはバルセロナ市内でこの曲の楽譜に出会い、12 年の歳月をかけてこの曲を研鑽。25 歳で初めて公開演奏を行った。近年、全 3 枚が揃う事は稀になってしまった録音。プレスの種類が多いため、完全な初版は限られる。現代における無伴奏チェロ組曲の歴史はここから始まった。1957 年パテ社にて LP へ復刻されたのでフランス以外のプレスもフランス・マスターを使ってのプレスとなる。フランスの初出は 1957 年 7月内溝フラット盤が棒付きジャケット入りで発売された。いつの時代でも求められる歴史的演奏であることは間違いないだろう。また、CD が発売されて初めて、LP が年代で音質が大きく変わることが取り沙汰されるようになった。バッハの無伴奏チェロ組曲を語る上で避けては通れない、楽譜の発見者であるカザルスの録音であり、その価値が減じることはないだろう。20 年程前よりはかなり安価に入手可能になっている。

1432-013 | 3300 円（税込）



旧ソ連
MELODIYA
C10 09117-20
ステレオ
A
8/7
箱入り 2 枚組

モーツァルト :Vn ソナタ集 /
34 番 K.378, 35 番 K.379, 23 番 K.306,
39 番 K.404（未完）, 31 番 K.372（未完）

O. カガン (vn)
S. リヒテル (pf)

レーベルタイプ :【旧ソ連でのオリジナル世代】- 赤 / 黒 SL（シングルレター）, グルーヴガード, 「

ジャケット :【旧ソ連でのオリジナル世代】- 外周 5 面灰クロス紙表紙箱（モスクワ・アプレレフカ）,

トピックス :1974 年 6 月フランス・トゥレーヌ音楽祭・コンサートホールでのステレオ・ライブ録音,MELODIYA=EMI 共同製作録音, 西側では各国 EMI グループから出ている, 全 2 枚で全て, 旧ソ連では 1977 年 MELODIYA:C10 09117-20(SL レーベル世代の当装丁）にて初リリース, 箱入りが初出

キズ情報 :

商品説明 :1974 年、仏トゥーレーヌ音楽祭でのステレオ・ライヴ録音。MELODIYA=EMI の共同制作。英 HMV・仏 VSM・独 ELECTROLA・ETERNA からも出ている。場所的には仏 VSM がオリジナル、演奏者的には MELODIYA。Vn のオレグ・モイセーエヴィチ・カガンは 1946 年ユジノサハリンスク生まれ。ラトビアのリガ音楽院、モスクワ中欧音大と進み、数々の国際コンクールで優勝 (2 回)/ 入賞。Vc のグートマンと結婚。'59 年からリヒテルと定期コンサートを開く。リヒテルも認めた音楽性の高さは本物。モーツァルトの心の機微を自由に表現している。1970 年代には、クラシック音楽の世界において国境という意識は無くなった。この音楽祭には他にオイストラフ、リヒテル、ディースカウ / リヒテル、ボロディン Qt./ リヒテル、ブーレーズ / リヒテル等様々なユニットで演奏が行われたらしいが、何故かこれだけが各国から発売。音質の違いを楽しむのも面白い。MELODIYA 盤のオリジナルはさほど多くはないが、各国 EMI レーベ

1432-014n | 6600 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 250
モノラル
A
7

モーツァルト :
交響曲 33 番 K.319
音楽の冗談 K.522

O. スウィトナー指揮
ドレスデン sk.

レーベルタイプ :【旧東ドイツでのモノラル・オリジナル】- 緑白 / 黒 V 字大ロゴ, ▽ M33, フラット

ジャケット :【旧東ドイツでのモノラル・オリジナル】- 黄色系モーツァルトの顔デザイン・折返両面紙

トピックス :1961 年ドレスデン・ルカ教会スタジオにてモノラル / ステレオ録音, 録音詳細不明, 初回 録 音 ,1961 年 VEB Deutsche Schallplatten Berlin. DDR によりコピーライト登録・同年 ETERNA からモノラル :820 250（緑白 / 黒 V 字浅内溝・ETERNA 大ロゴレーベル・フラット盤・ジャ

キズ情報 :

商品説明 :スウィトナーの交響曲のうち、K.319 と K.522 のカップリングでのモーツァルト・エディションはない。'67 年にステレオも V 字ステで発売されている（レア）。モノラルは '61 年発売。この時期はモノラルが主体であり、モノラルで聴いて欲しい。スウィトナーの全集を集めておられる方は当然必要となる盤。そして、スウィトナーが美質である。風が吹き抜けるような爽やかさは、かえって、このモノラルの方が自然で好ましく感じる。オトマール・スウィトナー (1922-2010) は東独ではなくオーストリア生まれ。1973 年に N 響の名誉指揮者に就任した為か日本人ファンが非常に多い。シュターツカペレと呼ばれる 2 つの楽団の指揮者として紹介されてきたからだろう。ベルリンとドレスデン。ドレスデン退団後に全集化された。この 33 番はそれ以前の録音。2010 年ベルリンで亡くなった際には NHK がドキュメンタリー番組を放送した。「古きよきドイツの伝統」等と書かれる事の多いスウィトナー。地味だがド

1432-015n | 2200 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 099
モノラル
A
7/6: 軽度の難

モーツァルト :
交響曲 36 番 K.425「リンツ」
交響曲 38 番 K.504「プラハ」

K. アンチェル指揮
ドレスデン sk.

レーベルタイプ :【旧東ドイツでの第 2 版】- 緑白 / 黒 V 字大ロゴ, ▽ M33, フラット重量, マトリ

ジャケット :【旧東ドイツでの第 2 版】- 折返表半ツヤペラ, ▽ M33, Ⓟ©なし, ジャケ裏年号 :(285)

トピックス :1959 年 6 月ドレスデンでのモノラル録音, 録 音 詳 細 不 明 ,1959 年 VEB Deutsche Schallplatten Berlin DDR によりコピーライト登録・同年 ETERNA:820 099（濃緑白葉 / 黒レーベル・フラット盤・上開タイプジャケット・裏 (285)Bg 067/59 のジャケット入り）にて初リリース, これ

キズ情報 :A 面 1 時に極小 15+4+8 回出る面スレ → 6

商品説明 :チェコの巨匠アンチェルがドレスデン sk. を振った 1959 年の ETERNA モノラル録音。モノラルだが素晴らしく良い音である。チェコ po. を振る時とは全く別の顔を見せる指揮者アンチェル。低い重心でスケールが大きく、リズミカル。晴れ渡る空のような何所までも音が広がってゆくような名演である。モーツァルト的なものは全てある。ドレスデン sk. の力なのか、ETERNA の力なのか、とにかくチェコで録音したどのモーツァルトよりも優れている。ウィーン po. 同様、どんな指揮者が来てもドレスデン sk. は揺るぎない基盤のようなものを持っていることが、はっきりと表れている！モノラルだが自然な音質が大変良い！アンチェルは SUPRAPHON にモーツァルトの交響曲の録音はない。管楽器のための協奏交響曲 K.297b+Hr 協奏曲 3 番 K.447 があるだけである。全く惜しい限り。スウィトナー以前の最高クラスのモーツァルト : 交響曲である。この録音を聴けば少なくとも後期交響曲を録音して欲しかったと

1432-016n | 5500 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 441
モノラル
A
7

モーツァルト :
交響曲 25 番
ハイドン :
交響曲 100 番「軍隊」

O. スウィトナー指揮
ゲヴァントハウス o.

レーベルタイプ :【旧東ドイツでのモノラル・オリジナル】- 緑白 / 黒 V 字小ロゴ,2 時に▽ M33, グルー

ジャケット :【旧東ドイツでのモノラル・オリジナル】- 折返両面半ツヤ紙ペラ,2 時にダブルレターで

トピックス :1964 年又はそれ以前のライプツィヒでのモノラル / ステレオ録音, 録音詳細不明,1964 年 VEB Deutsche Schallplatten Berlin. DDR によりコピーライト登録・同年 ETERNA からモノラル :820 441（当装丁）にて初リリース ,1968 年ステレオ :825 441(V 字ステレオレーベル）にて初リ

キズ情報 :

商品説明 :これは 1964 年頃のモノラルプレス。ステレオは V 字ステレオなので希少で高価となる。この交響曲 K.183 は、後期の短調の傑作 40 番を連想させる独特の出だしを持つ、実にモーツァルトらしい曲で、同時期のものとは異なる風格を持つ。スウィトナーがこの曲からスタートしたのもわかるような気がする。この 25 番 K.183 だけは、何故かモーツァルト ED には算入されず、このモノラルか V 字ステレオを入手するしか方法がない。ED でのそよ風のように吹き抜ける演奏とは幾分違い 1960 年代の ETERNA の重量感のある音が楽しめる。シリアスでリアルな演奏だ。オトマール・スウィトナー (1922-2010) は東独ではなくオーストリア生まれ。1973 年に N 響の名誉指揮者に就任した為か日本人ファンは非常に多い。シュターツカペレと呼ばれる 2 つの楽団の指揮者として紹介されてきたからだろう。ベルリンとドレスデン。ドレスデン退団後の 1964-1990 年までの 26 年間のベルリン音楽総監督（ベルリン国立歌劇場）

1432-017 | 6600 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
825 109
ステレオ
A
7/6: 軽度の難

モーツァルト：
アイネ・クライネ・ナハトムジーク K.525
セレナータ・ノットゥルナ K.239
交響曲 29 番 K.201

O. スウィトナー指揮ドレスデン sk.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのステレオ・第 2 版】- 緑白 / 黒 V 字 Stereo 小ロゴ , グルーヴガー

ジャケット：【旧東ドイツでのステレオ・第 2 版】- 長ステレオ表半ツヤペラ ,1 時に ETERNA ダブル

トピックス：1960 年 9 月ドレスデン聖ルカ教会スタジオ（ Studio Lukaskirche, Dresden）でのモノラル / ステレオ録音 , 録音技師 :Claus Strüben, プロデューサー :Dieter-Gerhardt Worm,1961 年 頃 VEB Deutsche Schallplatten Berlin DDR によりコピーライト登録・同年 ETERNA

キズ情報：B 面にごく軽度の表面隆起発生・数か所で微かに通過音出る→ 6,A 面にも微かにあるが影響はほぼない・テスト盤の材料が混じった可

商品説明：3 曲とも 1960 年の録音。発売された順に 825 015(1961 年)、825 109(1965 年)、825 222(1968 年)、826 477(+ セレナーデ K.101・1973 年 ED) 以上この 3 曲の変遷を辿った。他にモノラルも 820 番台で 1968 年まで同時発売された。当 825 109 はご覧の通り 2 回目の番号ではあるが、1965 年 V 字ステレオという、殆ど入荷のない特別な番号。825 015 は V 字盤以前の 1960 年代初期プレス専用番号である。 スウィトナーの指揮、流麗に軽快に弾む音楽、エテルナサウンドの三者が合体して、思わず体がリズムをとりたくなるような世界が展開する。黒盤も素晴らしい音質であったが、V 字ステレオの音はさすがという他ない。ETERNA ファン、そしてモーツァルト・ファンにとって宝物になる一枚 !V 字ステレオの異次元の音質を楽しんでいただければ幸い。V 字ステレオは過去に 1 度しか入荷のない希少なプレス。黒盤をお持ちの方にこそ違いを楽しんでいただければ幸い。アナログの面白さも倍増する。

1432-018n | 1650 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
826 681
ステレオ
A: 軽度のシワ
7/6

モーツァルト：
交響曲 28 番 K.200
交響曲 29 番 K.201

O. スウィトナー指揮ドレスデン sk.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでの ED のオリジナル】-ED 黒 / 銀 , グルーヴガード厚 , スタンパー

ジャケット：【旧東ドイツでの ED のオリジナル・タイプ】-ED 両面紙ペラ ,2 時に ETERNA EDITION,

トピックス：28 番 :1974 年 1 月 /29 番 :1960 年 9 月ドレスデン・ルカ教会スタジオでのステレオ録音 , 録音技師 :Horst Kunze(28 番)/Claus Strüben(29 番),29 番はモノラル録音あり , プロデューサー :Heinz Wegner(28 番)/Dieter-Gerhardt Worm(29 番), 学術的コンサルタン

キズ情報：A 面 9 時に小 1 回出る点→ 7,B 面 3 時に極小 3+4+2 回出る面スレ→ 6,1 時に微かに～極小 9 回出る点→ 6

商品説明：傑作ジュピターと並んで、人気のある 29 番 K.201 は中期交響曲の一つ。1773 年、モーツァルトは 3 回目のイタリア旅行から帰り、翌 '74 年までに 9 曲の交響曲をザルツブルクで完成させた。特に 24 ～ 30 番までの 5 曲（ 連番ではない）は、独立した 4 つの楽章で構成される。29 番は第 1 主題が 2 小節ずつ段階的に上行して主題的な新機軸を成すもので、最もモーツァルト的特徴が表れる。スウィトナーの流儀が新鮮。'60 年シュトリューベン録音。28 番はモーツァルト・エディションのための 1974 年録音。モーツァルト・エディション用に新番号が振られ、このカップリングで 1975 年に発売された。29 番はエディション用の録音ではないが、モーツァルト・エディションで同日に録音されたかのように音質が揃えられ、誰の耳にも心地好いはず !ETERNA の音響技師達の腕前には感心する。29 番の初出盤をお持ちの方でもモーツァルト・エディションが無いと全曲揃わないので当盤は必要になる。

1432-019n | 4950 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
826 465
ステレオ
A
8/7

モーツァルト：
交響曲 38 番 K.504「プラハ」
交響曲 41 番 K.551「ジュピター」

O. スウィトナー指揮ドレスデン sk.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでの ED のオリジナル】-ED 黒 / 銀 , グルーヴガード厚手 , スタンパー

ジャケット：【旧東ドイツでの ED のオリジナル】-ED 両面ツヤペラ ,1 時に ETERNA EDITION, ジャケ

トピックス：38 番 :1968 年 5 月ドレスデン・ルカ教会スタジオ (Studio Lukaskirche, Dresden) にてステレオ録音 , 録音技師 :Claus Strüben, プロデューサー :Reimar Bluth,1970 年 VEB Deutsche Schallplatten Berlin DDR によりコピーライト登録・同年 826 041(+31 番)・黒 / 銀レー

キズ情報：

商品説明：スウィトナーのモーツァルトは人気が高かったが、2010 年 1 月 8 日に物故したことで更に人気高に。この 2 曲は録音時期が離れている。「プラハ」は 1968 年録音で、ED 前の厚手が存在する。一方「ジュピター」は 1973 年にモーツァルト ED のために録音され、この 2 曲がカップリングされて 1974 年に発売された。録音技師はシュトリューベンとクンツェ。スウィトナーのスタイルを代表する録音で、軽快で弾むような演奏にファンは多い。エテルナ・サウンドの代表。全曲は ED を含めないと揃わない。ETERNA レーベルのモーツァルト交響曲録音で真っ先に思い浮かぶのは当然オトマール・スウィトナー (1922- 2010) だろう。意外にもスウィトナーはオーストリアのチロル州インスブルック生まれで東独人ではない。地元の音楽大学でクレメンス・クラウスに師事する。1941 年から、やはり地元インスブルックの歌劇場で副指揮者を務め、第二次世界大戦後はカイザースラウテルンの音楽総監督を皮切りに、初

1432-020 | 33000 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
827 031-5
ステレオ
A
8/7
箱入り 5 枚組

ワーグナー：
舞台神聖祝典劇「パルジファル」（ 全曲 ）

H. ケーゲル指揮ライプツィヒ放送 so/.cho.
ベルリン放送 cho./ 聖トーマス教会 cho.
H. ブロウル , R. ヴェルナー (s)
G. シュレーター (ms) I. シュプリンガー (a) 他

レーベルタイプ：【旧東ドイツでの第 2 版】- 青 / 銀 , グルーヴガード厚 , マトリクス :827 031-

ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル・タイプ】- 台座付き外周布貼両面コート箱 ,12 ページのリ

トピックス：1975 年 1 月 11 日ライプツィヒ・コングレス・ハレ (Kongreßhalle Zu Leipzig) でのステレオ・ライブ録音 , 録音技師 : 東独ラジオ放送局の技師 , プロデューサー : 東独ラジオ放送局の幹 部 ,1978 年 VEB Deutsche Schallplatten Berlin DDR によりコピーライト登録・同年

キズ情報：第 5 面 9 時に無音スレ

商品説明：'75 年 ETERNA 録音にして、ケーゲルの傑作録音！ 録音はライプツィヒ。音質も最高レベルのびっくりエテルナ・スーパー・サウンド。ETERNA ブランドの真骨頂を見る思いがする。豪華にも 3 つの合唱団（ライプツィヒ放送、ベルリン放送、聖トーマス教会少年 ）が参加。オケの管楽器は天を突き抜ける勢いで、弦楽器は風を感じさせる。目を閉じればほの暗い大地のパノラマが開け、辺りが少しずつ明るくなっていくイメージが自然に湧く。これぞワーグナーだけに与えられた世界！ケーゲル恐るべし！

1432-021 | 33000 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
827 577-81
ステレオ
A
8/7
箱入り 5 枚組

ワーグナー：
楽劇「トリスタンとイゾルデ」（全曲）

C. クライバー指揮ドレスデン sk.
M. プライス (s) B. ファスベンダー (ms)
R. コロ, E. ゲッツ, A. デルモタ (t)
D. フィッシャー・ディースカウ (br) 他

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのオリジナル】－青／黒，グルーヴガード厚手，マトリクス：827

ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル】－台座付き全面コート箱，リブレット付き，リブ裏年

トピックス：【ETERNA は入荷の少ない希少タイトル！】-1980 年 8 月 26-31 日・10 月 18-26 日・1981 年 2 月 5-10 日・4 月 10・21 日・1982 年 2 月 27 日・4 月 4 日ドレスデン・ルカ教会スタジオ（Studio Lukaskirche, Dresden）でのステレオ録音 (ETERNA)/ デジタル録音 (DGG)，録音技

キズ情報：

商品説明：近年では極端に入荷が減った、DGG=ETERNA の共同制作録音の ETERNA オリジナル。1980 年から 82 年にかけて DGG の技師によりデジタル録音されたが、ETERNA はアナログで平行録音し、DGG から 1 年遅れの 1983 年に発売した。聴き比べたことはないが、これまでの経験から音質の差は歴然としており、ETERNA 盤に圧倒的な優位性があるはずである。'80 年代プレスにも関わらず、SXL2000 番台も真っ青になる程の超 HIFI 音質。ETERNA の中でも飛び抜けて録音が良い。針を落とした瞬間から至福の時間を所有できる。DGG 盤からの買い替えも十分に有り。なお公式には DGG 側が録音したことになっているので ETERNA 側の録音体制は公表されていないが、こっそり別チャンネルで今まで通りの録音をしたに違いない。そうでなければこの音は有り得ない。やはりこれは DGG が何をしようと決して揺るがないルカ教会スタジオの鉄壁の掟が生み出した音である。

1432-022 | 16500 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
826 227-31
ステレオ
A
7/6
箱入り 5 枚組

ワーグナー：
ニュルンベルクのマイスタージンガー（全曲）

H.v. カラヤン指揮ドレスデン sk.
ドレスデン歌劇場 cho./ライプツィヒ放送 cho.
H. ドーナト (s) R. ヘッセ (ms)
P. シュライアー (t) T. アダム (bs) 他

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのオリジナル・タイプ】－黒／銀，グルーヴガード厚手，マトリク

ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル・タイプ】－外周 5 面白クロス紙表ツや箱，リブレット付き，

トピックス：1970 年 11 月 24-30 日 /12 月 1-4 日ドレスデン・ルカ教会スタジオ（Lukaskirche, Dresden.）でのステレオ録音，EMI=ETERNA 共同制作録音，録音技師：Christopher Parker(ELECTROLA) /Klaus Strüben(ETERNA)，プロデューサー：Ronald Kinloch

キズ情報：第 7 面 2 時に微かに～小 70 回程出るスレ→ 6，第 10 面 2 時に微かに～極小 14 回出るスレ，10 時に極小 7 回出るスレ→ 6

商品説明：1970 年ドレスデンでの EMI=ETERNA 共同制作録音、カラヤンがドレスデン sk. を振った珍しい録音。西側では ELECTROLA から発売。何とも甘みのある演奏で序曲を聴いて驚いた。迫力で聴かせるワーグナーではなく、ドレスデン sk. の味が色濃く出ている。歌手は ETERNA 系のメンバーだが、定評あるドレスデン歌劇場 cho. が素晴らしい。技師シュトリューベンによる録音も、流石の一言。元々、EMI はバルビローリで録るつもりだったが「プラハの春」を受け東側での演奏・録音を彼が拒否。しかし EMI にとってワーグナーゆかりのドレスデン sk. は非常に魅力的な存在であり、東独側も文化的な対外宣伝の機会として考えていた。結果、候補となったのがカラヤンだった。カラヤンとドレスデン sk. との唯一のスタジオ録音で、最初は東側録音を嫌がったカラヤンも録音終了後には「素晴らしい仕事だった」と語っている。ETERNA と EMI では音質的に大きな違いがあるので、聴き比べも楽しめる。

1432-023 | 22000 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
826 431-3
ステレオ
A
7
箱入り 3 枚組

ウェーバー：
魔弾の射手（全曲）

C. クライバー指揮ドレスデン sk.
E. マティス, G. ヤノヴィッツ (s)
P. シュライアー (t) B. ヴァイクル (br)
T. アダム, S. フォーゲル 他

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのオリジナル・タイプ】-黒／銀，グルーヴガード厚，マトリクス：826

ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル】－外周 4 面白クロス紙表ツヤ箱，リブレット付，Ⓟ©なし，

トピックス：1973 年 1 月 22 日 /2 月 8 日ドレスデン・ルカ教会スタジオ（Studio Lukaskirche, Dresden）での ETERNA=DGG 共同制作ステレオ録音，録音技師：Klaus Strüben(ETERNA)/ Hans-Peter Schweigmann(DGG)，プロデューサー：Dr. Ellen Hickmann(DGG)，録音監督：Eberhard

キズ情報：第 2 面 12 時に微かに 4 回出るスレ

商品説明：C. クライバーが 1973 年、ドレスデン sk. を振ったデビュー録音。技師 C. シュトリューベン、彼の技術者人生の中でも、ひときわ想い出に残る録音ではなかろうか。針を落とした瞬間に、そのゾクゾクするような音が、塊で向こうから飛んでくる。これから始まる凄いことにワクワクしてしまう。改めて聴いてみると、その完成度の高さに呆れるばかりだ。1970 年代にこれだけの演奏と録音が両立しているとは！ ETERNA ここにありという奇跡的名演。DGG との共同製作で DGG でもリリースされているが大きく次元が異なる音質！カルロス・クライバー (1930-2004) はレスポンスの良い指揮でスピード感があるのに、間の取り方が巧みで全体としてそう感じさせず、上手さを感じさせる。デビュー録音からこれなのだから、人気があるのも頷ける。カラヤンと共にドレスデン sk. の国際的な地位向上に大いに貢献したことだろう。DGG 盤と ETERNA 盤の比較も楽しめる名録音。

1432-024 | 9900 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
826 370-2
ステレオ
A
8/7
箱入り 3 枚組

ハイドン：
オラトリオ「四季」Hob.XXI-2（全曲）

H. ケーゲル指揮ライプツィヒ放送 so./cho.
A. シュトルテ (s) P. シュライアー (t)
T. アダム (bs) W. ヴェーバー (vc)
E. エルバー (cemb)

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのオリジナル】-ED 黒／銀，グルーヴガード厚手，マトリクス：826

ジャケット：【旧東ドイツでの第 2 版】－外周白クロス紙表紙箱（白窓付き），2 時に ETERNA

トピックス：1971 年 1 月 20 日 -2 月 5 日ライプツィヒ・ベタニア教会（Studio Bethanienkirche,Leipzig DDR）でのステレオ録音，録音技師：Staatliches Komitee Für Rundfunk の技師，プロデューサー：Staatliches Komitee Für Rundfunk の役員，des Rundfunks

キズ情報：

商品説明：ハイドンのオラトリオ「四季」は、日本では特別人気のある曲とは言えない。おそらく、これぞという録音に出会っていなかったからではないだろうか。以前紹介したゲネンヴァインの録音を聴いていても、これが正論のように聴こえてしまう説得力がある。通常から言えば、こちらの方が新しい波なのだが、ケーゲルの魔法にかけられてしまうのである。1971 年ライプツィヒ録音。何と、ここには、ソプラノにシュトルテが参加。彼女の透き通るような揺らぎの声は決定的だ！ETERNA らしい澄んだ合唱とクリアーな録音は圧巻でこれぞ決定盤と呼んで差し支えない気がする。ハイドンの「四季」はオラトリオでイギリスの詩人ジェームス・トムソンの 4 部からなる長大な叙事詩『四季』を台本としている。有名な『天地創造』とともに 2 大オラトリオとされる。オラトリオとしては親しみやすく、全編に愛すべきメロディが散りばめられている。堅苦しさを全く感じない作品。人々の暮らしに密着した四季折々の

1432-025	16500 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
725 020-6
デジタル・ステレオ
A
8/6: 軽度の難
箱入り 7 枚組

ベートーヴェン：
交響曲全集 (9 曲)
コリオラン序曲 Op.62

H. ケーゲル指揮ドレスデン po.
ライプツィヒ放送 cho./ベルリン放送 cho.
A. ハーガン (s) U. ヴァルター (a)
E. ビュヒナー (t) K. コヴァーチュ (bs)

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのオリジナル】- 茶 / 黒 DMM,Digital recording,グルーヴガード

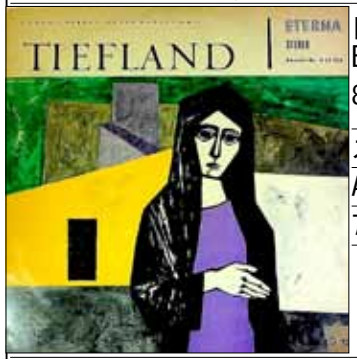
ジャケット：【旧東ドイツでの箱のオリジナル】- 全面アズキ・クロス紙箱，リブレット欠のためシ

トピックス：1981-1983 年ドレスデン・ルカ教会スタジオ (Studio Lukaskirche Dresden) でのデジタル録音，録音技師：Horst Kunze 他，プロデューサー：Eberhard Geige 他，1985 年 VEB Deutsche Schallplatten Berlin DDR によりコピーライト登録・同年 725 020-6・茶 / 黒 DMM・白系箱入りでセッ

キズ情報：1 枚目 A 面 6 時に無音ヘアライン，3 枚目 A 面 6 時に極小 34 回出るスレ，4 枚目 A 面 3 時に無音スレ，7 枚目 A 面 (9 番第 3 楽章) 6 時に

商品説明：デジタル録音でもケーゲルには独自の世界観があり、音質云々の前に彼の思想を聴くことのできる特別なベートーヴェンだ。箱物とバラの 2 種類がある。'81 ～ '83 年にかけて、ドレスデンにて名技師達の手により録音された。彼の金字塔的作品として、価値は高まるだろう。エテルナはデジタルでも音質は良く、西側は全く発想が異なり爽やか且つ音楽性に富んでいる。バラも存在するがバラでは全て茶 / 黒 DMM で揃えることはできない。1962 年 -1977 年にライプツィヒ放送 o. の総監督、1977 年 -1986 年にドレスデン・フィルの首席指揮者を務めたケーゲルは未来的で斬新なスタイルで ETERNA に多くの注目すべき録音を残した。ケーゲルのベートーヴェン：交響曲全集録音は 1981-1983 年ドレスデン・ルカ教会スタジオで行われ、ETERNA における 4 回目にして最後のベートーヴェン：交響曲全集録音となった。掉尾を飾るにふさわしいケーゲルらしい斬新な表現！

1432-026	7700 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
825 126
ステレオ
A
7

ダルベール：歌劇「低地地方」
（ドイツ語歌唱・ハイライト）

P. シュミッツ指揮ドレスデン sk./cho.
H.L. クーゼ，R. レーニシュ (s)
E. グートシュタイン (br)，他

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのステレオ・ハイライトのオリジナル】-V 字ステレオ小ロゴ逆内溝，

ジャケット：【旧東ドイツでのステレオ・ハイライトのオリジナル】- 長ステレオ折返両面紙ペラ，1

トピックス：1963 年 8 月 31 日 /9 月 5 日ドレスデン・ルカ教会スタジオ (Studio Lukaskirche Dresden) でのモノラル / ステレオ録音，1965 年 VEB Deutsche Schallplatten Berlin DDR によりコピーライト登録・同年全曲盤が ETERNA:820 367-9/825 367-9 にて初リリース，V 字ステレオが

キズ情報：

商品説明：オイゲン・ダルベール (1864 - 1932) は、スコットランド・グラスゴー出身のピアニスト、作曲家。もっぱらドイツで活躍し、帰化もしている。第一次世界大戦中には自らドイツ人であると宣言した。ロンドンの王立音楽大学に入学後、若くしてウィーン音楽院に留学する。その後フランツ・リストに入門した。ピアニスト、ヴィルヘルム・バックハウスはダルベールの弟子にあたる。作品には、交響曲、2 つの弦楽四重奏曲、2 つのピアノ協奏曲、チェロ協奏曲、代表作『低地』(Tiefland) などの歌劇、歌曲、ピアノ独奏曲がある。22 曲の歌劇を作曲した。歌劇「低地地方」は 1903 年の作で、プロローグと 2 幕からなる音楽劇。アンジャル・ギマラー (Ángel Guimerá, 1845 - 1924) の戯曲『低地 (Tierra Baixa)』に因んでルドルフ・ローター (Rudolph Lothar, 1865 - 1943) が台本を書いた。1903 年 11 月 15 日、プラハの新ドイツ劇場で初演された。ドイツ風ヴェリズモ・オペラというジャンルに属する作品でドイ

1432-027	2200 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
825 061
ステレオ
A
7/6

ヴェルディ：歌劇「オテロ」
（ドイツ語歌唱・ハイライト）

H. ザイデルマン指揮ドレスデン sk.
B. フリードランド (s) I. ルートヴィヒ (ms)
H. エッサー，H. ノイキルヒ (t)
R. ラウホーファー (br) 他

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのステレオ・オリジナル】-V 字ステレオ大ロゴ逆内溝，フラット重

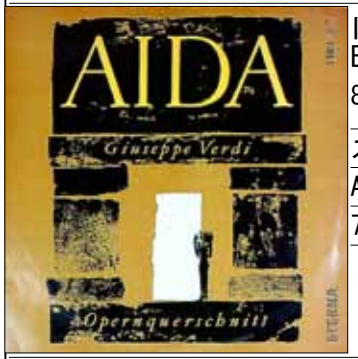
ジャケット：【旧東ドイツでのステレオ・オリジナル】- 長ステレオ折返両面紙ペラ，縦表記長ステレオ，

トピックス：【V 字ステレオ盤は初入荷の希少プレス！】-1961 年又はそれ以前のドレスデン・ルカ教会スタジオ (Studio Lukaskirche Dresden) でのモノラル / ステレオ録音録音，ハイライト録音で全曲録音ではない，1962 年 VEB Deutsche Schallplatten Berlin DDR によりコピーライト登

キズ情報：A 面 11 時に小 3+ 中 2+ 小 9 回出る点 → 6

商品説明：『オテロ』 は、ジュゼッペ・ヴェルディが作曲した全 4 幕からなるオペラである。1887 年、ミラノ・スカラ座で初演された。原作：ウィリアム・シェイクスピアの悲劇『オセロー』。これは当時 ETERNA が積極的に録音していた世界のオペラ・ハイライト・シリーズの一つで、全てドイツ語で歌われた。これらの大半が 1970 年代初期に Grosse Oper・シリーズとして写真付きジャケットで再版された。ハイライト盤の 1 枚で有名な世界中のオペラ作品を聴けるようにと東ドイツ文化省が企画したオペラ録音である。場合により全曲録音されて、そこからハイライト盤が制作された曲もあるが、多くがハイライト録音された。自国で間に合わない場合には DGG や PHILIPS の音源を使うこともあった。それらが揃うと世界中のオペラ作品を 1 枚で楽しめるようになっている。これらを安価に配布し、政治的な安定の材料としたようである。『オテロ』 は早い時期にでドレスデンにて録音された。指揮者、ヘルムート・ザイデル

1432-028	6600 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
825 119
ステレオ
A
7

ヴェルディ：歌劇「アイーダ」
（ドイツ語歌唱・ハイライト）

A. クァドリ指揮フォルクス・オーパー o.
ウィーン国立歌劇場 cho.
,G. デイヴィー (s) C. アーリン (a) S. コーニャ (t)
H. ホッター (br) P. シェフラー (bs)

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのステレオ・オリジナル】-V 字ステレオ大ロゴ逆内溝，フラット重

ジャケット：【旧東ドイツでのステレオ・オリジナル】- 長ステレオ折返両面紙ペラ，縦表記長ステレオ，

トピックス：1961 年ウィーンでのモノラル / ステレオ録音，録音詳細不明，DGG 西側音源，西側では 1961 年 Deutsche Grammophon Gesellschaft mbH. Hamburg によりコピーライト登録・同年 DGG:19 402 LPEM/136 402 SLPEM(チューリップ ALLE レーベル・フラット盤・赤ステレオ・両面ツ

キズ情報：

商品説明：1961 年ウィーンでの DGG のためのモノラル / ステレオ録音，イタリア・ロマン派歌劇最大の作曲家ヴェルディ、その魅力は何と言ってもオペラ作品における人間心理の描写、そして劇的表現だろう。ヴェルディを代表する傑作の一つ「アイーダ」でもその魅力を聴く事ができる。イタリア人指揮者、クァドリ指揮の下、ウィーン国立歌劇場 o./cho.、素晴らしい独唱者の演奏でアイーダの魅力を聴いていただきたい。なお全曲盤は過去に入荷なく、このハイライト盤のみと思われる。1961 年ハイライトだけの録音で全曲盤は存在しない。イタリア語ではなく、ドイツ語歌唱。当時はドイツ語圏ではあらゆる国のオペラはドイツ語に訳されて歌われるのが普通であった。映画は今でもドイツ語吹き替えと思われる。ドイツ以外の欧州も同様である。英国 EMI 系の歌手ハンス・ホッターが出演。指揮者アルジェオ・クァドリ (1911-2004) はイタリアのコモに生まれたイタリア人。1933 年に名門ミラノ・ヴェルディ音楽院

1432-029 | 26400 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
LPM 1026-30
モノラル
A
7: 奇跡的盤質
バラ 5 枚セット

ワーグナー：
ローエングリン（全曲）

J. ヨッフム指揮バイエルン放送 o.cho.
L. フェーエンバーガー (t)
A. クッパー (s)
F. フランツ (br)

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのオリジナル】- 水色竪琴内溝× 5,6 時に M33 1/3, フラット重量，

ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル】- 上見開中入共通× 5, ⓅⒸなし，ジャケ裏年号：(60) B

トピックス：【超希少！】-1952 年 12 月 15 ～ 22 日ドイツ・ミュンヘンでのモノラル録音，詳細不明，西ドイツでは 1953 年 Deutsche Grammophon Gesellschaft mbH. Hamburg によりコピーライト登録・同年 DGG:18 084-7 LPM AK（オートマチック・カップリング）にて箱入り 5 枚組にて初リリース

キズ情報：

商品説明：1952 年ミュンヘンでの DGG モノラル録音。DGG:18 084-7 LPM の ETERNA でのライセン製造の初出。DGG 最初のローエングリン。入荷が非常に少ないレア盤。ETERNA には当時製造工場が無く、SUPRAPHON 委託分の白 / 青極厚プレスと DGG 委託分水色竪琴レーベルの 2 種が存在する。他社音源とはいえ、ETERNA 発売分も古い録音の割に、非常に音質が良い。歌手達の名を見ても、おそらく SP 時代から活躍してきた人達なのだろう。ソリスト達一人一人の歌は抜群に上手い。ヨッフム / バイエルン放送 o. の序曲が、人肌を撫でるようで、しみじみと情感が深い。この名演を是非。これは非常に珍しい初期 DGG プレスの ETERNA 盤で特殊なデザイン。DGG と同等かそれ以上の音質である。SUPRAPHON 委託分より音が豊かでまろやかな最上クラスのモノラル・サウンドが再生される。このレーベルだけで価値がある。DGG プレスは 1954 年分のみで 1955 年分から SUPRAPHON 委託分プレスになる。かなり貴重！

1432-030 | 16500 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 021-3
モノラル
A
7
バラ 3 枚セット

チャイコフスキー：
交響曲 4 番 Op.36
交響曲 5 番 Op.64
交響曲 6 番「悲愴」Op.74

K. ザンデルリング（指揮 / 4 番）
E. ムラヴィンスキー（指揮 / 5 & 6 番）
レニングラード po.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのオリジナル】- 濃緑白葉 / 黒中溝× 3,9 時に LPM,3 時に▽ M33,

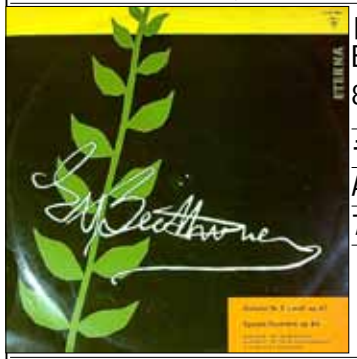
ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル】- オケデザイン・上開左右折返両面紙ペラ× 3,4 時に縦

トピックス：1956 年 6 月 25 日初の西側ツアー（独・スイス・オーストリア）ウィーン・コンツェルトハウス大ホール・Grosser Konzerthaussaal, Vienna・でのモノラル録音，MELODIYA=DGG 共同製作録音，録音詳細不明，ドイツでは 1957 年頃 DGG:18 332-4 LPM（チューリップ ALLE レーベル・

キズ情報：

商品説明：1956 年、モーツァルト生誕 200 年記念音楽祭での録音。ムラヴィンスキーは 1956 年手兵のレニングラード po. を率いて、初めてウィーン（西側）に姿を現した。5/6 番はムラヴィンスキーが、4 番は何故かザンデルリングが指揮を執った。ザンデルリングは助手として同行したが 4 番の演奏を任された。1960 年のステレオ録音に比べ価値がない…というような批評を目にしたが、それは音響でしか音楽を理解できない悲しい人。耳をすませば、本物のチャイコはこちらである事は歴然である。特に 2 回目のステレオは実態の演奏よりコレクター性でプレミアがついた事実は疑いようがない。演奏を金額に換算したときこの演奏は極めて安価といえる。この録音がつまらなく聴こえるようなら、自身の装置を根本から見直した方が良い。これら DGG のモノラル録音で ETERNA では DGG から提供されたマスターを基に独自にプレスした LP である。ETERNA でも数種のプレスがあり価格は年代を反映している。

1432-031 | 4950 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 280
モノラル
A
7

ベートーヴェン：
交響曲 5 番 Op.67「運命」
エグモント序曲 Op.84

W. フルトヴェングラー指揮ベルリン po.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのオリジナル】- 緑白 / 黒 V 字小ロゴ，2 時に▽ M33, グルーヴガー

ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル】- 焦げ茶系デザイン・両面紙ペラ，ⓅⒸなし，ジャケ裏

トピックス：【ETERNA 盤は入荷の少ない希少プレス！】-1947 年 5 月 27 日ベルリン放送スタジオ (Funkhaus, Masurenallee, Berlin).・でのマグネットフォンによる磁気テープ（アセテート製テープ）モノラル・スタジオ録音，DGG 音源保有，SP 発売はなく 1961 年 Deutsche Grammophon

キズ情報：

商品説明：フツトヴェングラーの 1947 年のベートーヴェン：交響曲 5 番 Op.67「運命」は 2 種存在する。1947 年 5 月 25 日は ベルリン・ティタニア・パラストでの完全な実況ライヴ録音で LP はイタリア。Cetra 盤しかない。その 2 日後の 5 月 27 日のベルリン放送スタジオでのスタジオ録音が当音源である。1961 年 DGG・18 724 LPM で初めて LP 化された音源である。因みに SP 発売はなく DGG・18 724 LPM が初のメディアとなる。ETERNA ではその 2 年後の 1963 年頃発売された。ETERNA では ETERNA 工場プレスが始まったばかりで DGG/SUPURAPHON 委託プレスから脱却したばかりの時期である。過去のデータから DGG の最古のジャケ裏は '62 で ETERNA と大きく変わらない、これも立派な東独オリジナル！ 通常はウィーン po. を振った 1954 年盤がメインに流通しているが、咳払い等入るこのライブ録音はややテンポが遅く、テンションの糸が張っているように感じる。ベルリン po. 音源の音質はプアーではない。低音もズ

1432-032 | 9900 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 063
モノラル
A
7

ベートーヴェン：
交響曲 4 番 Op.60

F. コンヴィチュニー指揮
ゲヴァントハウス o.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのモノラル・オリジナル】- 濃緑白葉 / 黒浅内溝，マトリクス :0

ジャケット：【旧東ドイツでのモノラル・オリジナル・タイプ】- モノクロ写真デザイン・上開左右折返

トピックス：1958 年頃ライプツィヒ・ベタニア教会スタジオ (Studio Bethanienkirche,Leipzig) でのモノラル / ステレオ録音，1961 年 8 月 17-18 日録音とのデータだが誤り?，録音技師：不明，プロデューサー：Dieter-Gerhardt Worm（録音と兼任と思われる），編集 / カッティングマス

キズ情報：

商品説明：1961 年 8 月のコンヴィチュニーの録音とされているが、このモノラル盤は 1959 年に発売されている。マトリクスは 1958 年のものである。矛盾が起きる。ゲヴァントハウス o. と 1959 ～ 1961 年全集録音は一度だけ録音している。不思議である。しかし脇目も振らず直線的に猪突猛進と言える突進する演奏は他の曲と同じ。ブルトーザーの如く全てをなぎ倒して激震する怒涛の演奏である。この凄みを最も味わえるプレスは何といっても最初に発売されたモノラル盤 820 063 であることは間違いのない事実である。1964 年頃 V 字ステレオが 825 102 という初期番号（超高額）でリリースされるがそれを以てしても 1958 年に出た 820 063 のエネルギーを超えることはない。1965 年 /1967 年には全集番号 820 413/825 413 に変更されるが言わずもがなである。ETERNA といえども 1 年違うと相当に音質は低下する。安い装置でも小学生でもはっきりわかる。黒 / 銀ステレオレーベルは万能ではない。すっき

1432-033n	3300 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 322
モノラル
A: 書き込み
7

ハイドン：
交響曲 45「告別」
交響曲 104 番「ロンドン」

K. ザンデルリング指揮
ドレスデン sk.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのモノラル・クラブ盤】- 橙 / 黒フォノクラブ, グルーヴガード厚重

ジャケット：【旧東ドイツでのモノラル・第 2 版】- 黄緑系折返両面紙ペラ, ⓅⒸなし, ジャケ裏年

トピックス：1963 年頃ドレスデン・ルカ教会スタジオ（Studio Lukaskirche, Dresden）にてモノラル / ステレオ録音, 録音技師：Claus Strüben, プロデューサー：Heinz Wegner, 1963 年 VEB Deutsche Schallplatten Berlin. DDR によりコピーライト登録・同年 ETERNA からモノラル：820

キズ情報：

商品説明：1912 年ポーランドに生まれたザンデルリングは、母親がユダヤ人であった為 1935 年にナチスから逃れソ連に亡命。東ドイツ政府に請われて帰国したのは 1960 年。直ぐにベルリン so. の音楽監督に就任。1964 年からドレスデン sk. のカペルマイスターも兼任する。1973 年のドレスデン sk の来日の頃から日本でも名前が知られ始め、「燻し銀のオケ・ドレスデン sk.」の宣伝文句が功を奏してドレスデンの顔となった指揮者である。これはそのドレスデン sk に就任する前後の ETERNA でも最初期の 1963 年録音。珍しいハイドン。技師シュトリューベンが録音を担当した。ザンデルリングは 1912 年東プロイセン生まれで、ロシアと関係が深い為か初期には Melodiya に録音があった。1950 年代､DGG にチャイコフスキーの交響曲のモノラルがあった。その後、ブラームスの全曲録音（ETERNA ED）で有名になったが、それ以前の録音はあまり知られていない。このハイドンは、そんな時期のもの。ドレ

1432-034	2750 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 451
モノラル
A
7

シェーンベルク：浄夜 Op.4
マーラー：交響曲 10 番～アダージョ

G. セバスティアン指揮
ゲヴァントハウス o.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのモノラル・オリジナル】- 緑白 / 黒 V 字小ロゴ, 2 時に▽M33, グルー

ジャケット：【旧東ドイツでのモノラル･オリジナル】- 黒赤デザイン・両面紙ペラ, ⓅⒸなし, ジャケ

トピックス：1963 年ライプツィヒにてモノラル / ステレオ録音, 録音詳細不明, ETERNA=EMI の共同制作録音, 旧東ドイツでは 1964 年頃 VEB Deutsche Schallplatten, Berlin (DDR) によりコピーライト登録･同年 ETERNA からモノラル：820 451（当装丁）にて初リリース, 1968 年ステレオ：825

キズ情報：

商品説明：これは珍しい ETERNA と EMI の共同制作。ETERNA 側は 1964 年にモノラル、1968 年に 825 451（長ステ）で発売されている。これは ETERNA モノラルでプレスは少ない。シェーンベルクの傑作「浄夜」を聴くのに最適の盤。一度は耳にしてみたいと思っていた方には丁度良い機会。現代曲とは言え、実にしっくりくる曲で、決して難解ではない。ゲヴァントハウス o. の鋭い反応は手に取るように分かる。是非お薦め !ERTRNA ではモノラル / ステレオがリリースされたが、西側ではステレオのみ発売と思われる。ジョルジュ・セバスティアンは各レーベルに少しずつ録音を残すが、日本では殆ど無名の指揮者。ジョルジュ・セバスティアン（1903 - 1989）はハンガリー出身のフランス人指揮者。ブダペスト音楽院でバルトーク、コダーイに学び、1922 年ミュンヘンで B. ワルターに師事。1921 年にミュンヘン宮廷歌劇場（現バイエルン国立歌劇場）のコレペティートル（練習指揮者）に採用される。

1432-035	9900 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 104
モノラル
A
7

ベートーヴェン：
プロメテウス序曲
交響曲 2 番 Op.36

F. コンヴィチュニー指揮
ゲヴァントハウス o.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのモノラル・オリジナル】- 緑白 / 黒 V 字大ロゴ, ▽M33, フラット

ジャケット：【旧東ドイツでのモノラル･オリジナル】- モノクロ写真デザイン・上開左右折返両面紙ペ

トピックス：1959 年 6 月 11-26 日ライプツィヒ・ベタニア教会スタジオ（Studio Bethanienkirche, Leipzig）でのモノラル / ステレオ録音, 録音技師：不明, プロデューサー：Dieter-Gerhardt Worm, 編集 / カッティングマスター：Christoph･Stickel, 1960 年 VEB

キズ情報：

商品説明：これまでコンヴィチュニー / ゲヴァントハウス o. のベートーヴェン：交響曲録音についてはっきりしたデータがない為、多くの憶測が流れていたらしい。これにはレコードの販売のされ方にも原因があると思われる。2 番に関してはこれまで 2 回録音をしているということで考えてきたが、今回の 1960 年発売の 820 104 と 1964 年発売の全集であるベートーヴェンの顔のデザインシリーズ 820 417-8(2/9 番）とは、あまりに番号が離れている為に別録音、どうやら 1959 年 6 月 11-26 日の 1 回だけと考えた方が合理性があることが分かった。ご存じのように ETERNA は東側だった為、ステレオの導入が遅くモノラル / ステレオの 3 チャンネル録音の場合、モノラルが先行発売され、数年後にステレオが別の番号（0 → 5 のケースが多いが全てではない）で発売されることが常であった。そのあたりの西側レーベルと大きく異なる点が事情を複雑にしている。2 番は 1959 年に録音され 1960 年に 820 104 でモノラル

1432-036	3850 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 105
モノラル
A
7/6

ベートーヴェン：
交響曲 7 番 Op.92

F. コンヴィチュニー指揮
ゲヴァントハウス o.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのモノラル第 2 版】- 緑 / 白 V 字大ロゴ内溝, ▽M33, フラット重量,

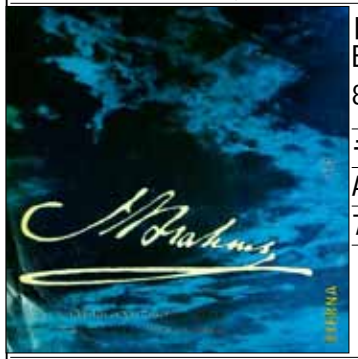
ジャケット：【旧東ドイツでのモノラル･オリジナル･タイプ】- モノクロ写真デザイン・上開左右折返

トピックス：1959 年 6 月 11-19 日ライプツィヒ・ベタニア教会スタジオ（Studio Bethanienkirche, Leipzig）でのモノラル / ステレオ録音, 録音技師：不明, プロデューサー：Dieter-Gerhardt Worm（録音と兼任と思われる）, 編集 / カッティングマスター：Christoph･

キズ情報：A 面 9 時に小 6+ 極小 8+7 回出る小スレ→ 6

商品説明：1959 年 6 月のコンヴィチュニーの録音。コンヴィチュニーはゲヴァントハウス o. と 1958 ～ 1961 年全集録音は一度だけ録音している。脇目も振らず直線的に猪突猛進と言える突進する演奏は他の曲と同じ。ブルトーザーの如く全てをなぎ倒して激震する怒涛の演奏である。この凄みを最も味わえるプレスは何といっても最初に発売されたモノラル盤 820 105 であることは間違いのない事実である。1964 年頃 V 字ステレオが 825 105 という初期番号（超高額）でリリースされるがそれを以てしても 1960 年に出た 820 105 のエネルギーを超えることはない。1964 年 /1967 年には全集番号 820 416/825 416 に変更されるが言わずもがなである。ETERNA といえども 1 年違うと相当に音質は低下する。安い装置でも小学生でもはっきりわかる。黒 / 銀ステレオレーベルは万能ではない。すっきりした印象を与えるだけで 820 初期シリーズから情報量は漏れて少ない、それをステレオで聴かせるために更に音は薄くな

1432-037	5500 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 333
モノラル
A
7

ブラームス：
交響曲 1 番 Op.68

F. コンヴィチュニー指揮
ゲヴァントハウス o.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのモノラル・オリジナル・タイプ】- 緑 / 白 V 字小ロゴ浅内溝 ,3

ジャケット：【旧東ドイツでのモノラル･オリジナル】- 雲デザイン・折返両面紙ペラ ,5 時に縦に

トピックス：1962 年 6 月 12-13 日 (6 月 19 日説もあり) ライプツィヒ・ベタニア教会にてモノラル / ステレオ録音 , 録音詳細不明 ,1962 年 VEB Deutsche Schallplatten Berlin DDR によりコピーライト登録・同年モノラルが ETERNA:820 333(緑 / 白 V 字大ロゴ浅内溝レーベル・グルー

キズ情報：

商品説明：ステレオは 1965 年に 825 114 → 825 333 で発売され、初出の V 字ステレオに至っては 5 万円でも買えない。これはそのモノラル盤。モノラルも 1962 年と 1966 年の 2 回発売された。コンヴィチュニーの全盛を極めたゲヴァントハウス o. の楽長時代 (1949-62 年) は、ゲヴァントハウス o. にとっても大変古き良き時代だった。'64 年からチェコのノイマンが首席に就任。やはり音楽の基本は変わらないまでも、何かが違う。いわゆるドイツ的なものが全体を覆い尽くす。聴いていて納得の色調だ。モノラルでもそのあたりは十分に味わえる！スケールの大きさは録音史上屈指！コンヴィチュニーのブラームスは 1 番の 1 曲のみで全曲録音はしていない。何故ならコンヴィチュニーはこの録音の翌月 1962 年 7 月 28 日ユーゴスラビアのベオグラードでベートーヴェンの『ミサ・ソレムニス』のリハーサル中に心臓発作により死去した。もしあと 1 ～ 2 年長生きしたなら、ブラームスの交響曲全集を聴けたかもしれない。

1432-038	6600 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 355
モノラル
A
7

メンデルスゾーン：
交響曲 3 番 Op.56「スコットランド」

F. コンヴィチュニー指揮
ゲヴァントハウス o.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのモノラル・オリジナル・タイプ】- 緑白 / 黒 V 字小ロゴ浅内溝 ,3

ジャケット：【旧東ドイツでのモノラル･オリジナル】- イラストデザイン・折返両面紙ペラ ,1 時に▽

トピックス：1962 年 6 月 14/15/18 日ライプツィヒ・ベタニア教会スタジオ (Studio Bethanienkirche,Leipzig) でのモノラル / ステレオ録音 , 録音技師 :Claus Strubenr, プロデューサー :Dieter-Gerhardt Worm, 編集 / カッティングマスター :Christoph・Stickel,1962 年 VEB

キズ情報：

商品説明：1962 年の録音、'62 年モノラル /'67 年 V 字ステレオ発売。コンヴィチュニーの没年、最晩年の録音。彼の残したメジャー曲の中で最も知られていない。極端にプレスが少ない為か ?ETERNA の中でもあまりクリアーな録音ではなく演奏も万全ではない。コンヴィチュニー自身、体力の衰えは否めないレベルまで来ていたようだ。同時期にブラ 1 も入れた。それでもコンヴィチュニーファンには見逃せない一枚のはず。スーパーレア！ステレオも存在するが超高額！モノラルの入荷も多くはない。コンヴィチュニーが亡くなる 1 ヶ月半前に録音されたものであり、ゲヴァントハウス o. はこの曲の初演をメンデルスゾーンによる自作自演で行っている歴史的事実がある。コンヴィチュニーはこの曲を録音後の翌月の 7 月、客演先のベオグラードで亡くなった。コンヴィチュニー最後の商用録音である。同じオーケストラで初演された曲がコンヴィチュニーの最後の録音というのも何か因縁を感じる。

1432-039	2200 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 207
モノラル
A
7

ワーグナー：
歌劇「さまよえるオランダ人」（ハイライト）

F. コンヴィチュニー指揮ベルリン sk./cho.
M. シェヒ (s) S. ヴァーグナー (a)
R. ショック , F. ヴンダーリヒ (t)
G. フリック (bs) D.F. ディースカウ (br)

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのモノラル・オリジナル・タイプ】- 緑白 / 黒 V 字大ロゴ浅内溝 ,3

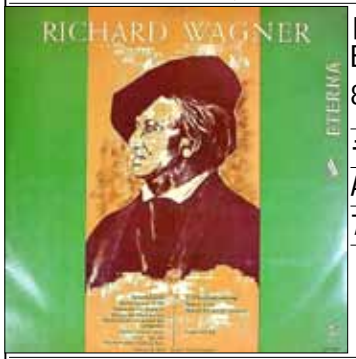
ジャケット：【旧東ドイツでのモノラル･オリジナル】- イラストデザイン・折返両面紙ペラ ,1 時に▽

トピックス：1960 年 2 月西ベルリン・Grunewaldkircheでのモノラル / ステレオ録音「タンホイザー」のみ ETERNA=EMI との共同制作録音 , 録音詳細不明 ,ETERNA では 1961 年 VEB Deutsche Schallplatten Berlin. DDR によりコピーライト登録・同年モノラルが 820 164-6(V 字

演奏者続き：

商品説明：1960 年 2 月西ベルリンで EMI と ETERNA の共同制作で行われた録音である。まだベルリンの壁はなく、比較的東西の交流は容易だった時期である。西側では早々に 1960 年からモノラルで各国 EMI グループからリリースされ、英国では同年ステレオもリリースされた。今以って「オランダ人」の名演として君臨する録音である。指揮者とオケは東側から歌手陣は東西混合で、録音は EMI 側が行ったと思われる。近年になって 1955 年カイルベルト指揮バイロイト祝祭管弦楽団 & 合唱団の未発売音源が LP 化され評価も高いものの、当録音の価値は揺らぐことはない。あのショルティも「さまよえるオランダ人」は 1976 年になってシカゴでの録音となり、ウィーン po. の輝きはもうない。他にクレンペラー / ニュー・フィルハーモニア o. の 1968 年録音もあるが重量級の録音は殆どないのが現実で「さまよえるオランダ人」はコンヴィチュニー一択で全くよいのでは思われる。同年に録音された「タンホイザー」

1432-040n	3300 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 092
モノラル
A
7

ワーグナー：
歌劇「タンホイザー」（ハイライト）
楽劇「神々の黄昏」（ハイライト）

F. コンヴィチュニー指揮ベルリン sk./cho.
E. グリュンマー (s)
G. フリック (bs)

レーベルタイプ：【旧東ドイツでの第 2 版】- 緑白 / 黒 V 字大ロゴ浅内溝 ,3 時に▽ 33, フラット

ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル】- 緑茶系イラスト・上開左右折返両面紙ペラ ,2 時に縦

トピックス：タンホイザー :1960 年 10 月 / 神々の黄昏 :1959-60 年頃東ベルリンでのモノラル録音 , 録音詳細不明 ,1960 年 VEB Deutsche Schallplatten Berlin. DDR によりコピーライト登録・同年 ETERNA:820 092(濃緑白葉 / 黒浅内溝レーベル・フラット盤・上開左右折返両面紙ペ

キズ情報：

商品説明：コンヴィチュニーのワーグナーといえば、「さまよえるオランダ人」と「タンホイザー」の全曲録音がマスト・アイテムとして今以って人気が高い。何方も EMI との共同制作録音だった。その他に数枚のハイライト盤が存在する。この 1 枚には、A 面「タンホイザー」全曲盤からの抜粋 (同一音源と思われる)、B 面には「神々の黄昏」のハイライトが入る。「神々の黄昏」は「さまよえるオランダ人」と「タンホイザー」全曲盤と同様にベルリン sk. を指揮するモノラル盤。「神々の黄昏」はハイライト音源で全曲盤は存在しない。バス歌手のゴットリーブ・フリックがソロを歌う。A 面「タンホイザー」のハイライトは、EMI 系列のソプラノ歌手であるエリザベト・グリュンマーのソロである。この LP は全曲盤のない「神々の黄昏」の収録という点でメリットがある 1 枚。尚、「さまよえるオランダ人」のハイライトは 820 207 で出ている。いずれにしてもコンヴィチュニーの重心の低く、渋い音はクナッパーツブッシュ同様にワー

1432-041	4950 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 071
モノラル
A
7

ブラームス：
交響曲 1 番 Op.68

C.v. ガラグリ指揮
ベルリン放送 so.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでの第 2 版】－緑白／黒 V 字大ロゴ浅内溝 ,3 時に▽ M33, フラット

ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル・タイプ】－上開左右折返両面紙ペラ ,2 時に縦に ETERNA(DL

トピックス：1958 年頃東ベルリン・イェズス・クリストゥス教会スタジオ (Studio Christuskirche, Berlin DDR) でのモノラル録音と思われる , 録音詳細不明 ,1959 年 VEB Deutsche Schallplatten Berlin DDR によりコピーライト登録・同年 ETERNA:820 071(濃緑白葉／黒内溝レーベル・フ

キズ情報：

商品説明：カール・フォン・ガラグリ (1900-1984) はハンガリー出身の北欧で活躍したヴァイオリニスト、指揮者。-Wikipedia- ブダペスト生まれ。音楽院でイェネー・フバイに学んだあと、ベルリン高等音楽院でアンリ・マルトーの薫陶を受けた。1917 年にベルリン・フィルハーモニー管弦楽団にヴァイオリン奏者として入団した。1923 年にイェーテボリ交響楽団のコンサートマスターに就任し、楽壇所属の弦楽四重奏団も主宰した。1930 年にはストックホルム・コンサート協会の副コンサートマスターとなり、1937 年と 1938 年の学生コンサートで指揮者として活動するようになった。クレメンス・クラウスに師事して指揮法を学んでおり、1940 年からフリッツ・ブッシュの退任で空席となったストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団で指揮を務めるようになり、1942 年から 1953 年までは同楽団の首席指揮者となった。一方で 1940 年から自分の弦楽四重奏団を結成して室内楽奏者としても活動を続けた。1952 年から

1432-042	5500 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 006
モノラル
A
7

ブラームス：
交響曲 4 番 Op.98

H. アーベントロート指揮
ライプツィヒ放送 so.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでの第 2 版】－緑／白 V 字大ロゴ浅内溝 ,3 時に▽ M33, フラット重

ジャケット：【旧東ドイツでの第 2 版】－雲デザイン・上開左右折返両面紙ペラ ,3 時に縦に黄色文

トピックス：1954 年 12 月 8 日ライプツィヒでのモノラル録音 , 録音詳細不明 ,4 番のみ ETERNA から発売で 1-3 番は SUPRAPHON のみ発売 , チェコ・ウルトラフォン SP 音源存在する ,4 番は 3 回目録音で過去に 2 回 SP 録音あり (ゲヴァントハウス o.:?/ ロ ン ド ン so.:1927 年),1956 年 VEB

キズ情報：

商品説明：H. アーベントロート指揮のブラームス：交響曲 4 番は ETERNA のみ発売。交響曲 1 ～ 3 番の 3 曲は SUPRAPHON に存在する。アーベントロートは 1883 年フランクフルト生まれ。1905 年からリューベック so.、エッセン so.、ケルン・ギュルツェニヒ o.、ベルリン国立オペラ o. と要職を歴任。フランス、ロシアでも最初のドイツ人指揮者として客演。しかしナチスに公職を追放され、ライプツィヒに移りゲヴァントハウス o.、最後に、'56 年に亡くなるまでライプツィヒ放送 o. の首席を務めた (後任はケーゲル)。これは亡くなる少し前の録音。濃密なブラームス !ETERNA からは 4 番しかリリースされなかった。ヘルマン・アーベントロート (1883- 1956) は 1953 年 － 1956 年の間チェリビダッケの後任としてベルリン放送 so. の首席指揮者を務めた。1956 年にアーベントロートが亡くなると、ロルフ・クライネルトが 1959 年 － 1973 年、ハインツ・レーグナーが 1973 年 － 1993 年まで首席指揮者を務めたが、

1432-043	4400 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 047
モノラル
A: 軽度のシワ
7

ハイドン：
交響曲 97 番
交響曲 88 番

H. アーベントロート指揮
ベルリン放送 so.
ライプツィヒ放送 so.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでの第 2 版】－緑／白 V 字大ロゴ浅内溝 ,2 時に▽ 33, フラット重量 ,

ジャケット：【旧東ドイツでの第 2 版】－薄緑系上開左右折返紙ペラ , 背文字：なし , ジャケ裏年

トピックス：1955 年ライプツィヒ放送曲でのモノラル音 , 録音詳細不明 ,1958 年 VEB Deutsche Schallplatten Berlin. DDR によりコピーライト登録・同年 820 047(濃緑白葉／黒内溝レーベル・フラット盤・モノクロ写真デザイン・左右折返上開紙ペラ・裏年号： (285) BmG 0001/58 5377 の

キズ情報：

商品説明：フルトヴェングラーより 3 歳年上の大巨匠。日本での扱いはあまりに不当である。殆ど東側での活動に限られた為だろうか。1934 ～ 45 年までゲヴァントハウス o. の常任指揮者に。'49 年～ '56 年まで、ライプツィヒ放送 o. の首席に君臨。'53 ～ '56 年までベルリン放送 o. の首席。丁度その頃の録音。フルトヴェングラーより大人しいスタイルだが、時に劇的な変化を見せるのが特徴。これも、ハイドンとは思えない振幅を持った演奏。ヘルマン・アーベントロート (1883-1956) は西ドイツ・フランクフルト生まれの指揮者。1900 年からミュンヘン音楽院 (現ミュンヘン音楽・演劇大学) でフェリックス・モットルに指揮法を、ルートヴィヒ・トゥイレに楽理と作曲を、ピアノをアンナ・ランゲンハム・ヒルツェルに師事した。1953 年 － 1956 年の間チェリビダッケの後任としてベルリン放送 so. の首席指揮者を務めた。1956 年にアーベントロートが亡くなると、ロルフ・クライネルトが 1959 年 － 1973 年、ハイン

1432-044	4400 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 592
モノラル
A
7

ヒンデミット :Vc 協奏曲 (1940)
クープラン :2Vc 協奏曲
ジャルディーニ：タンボリーノ , ジーグ

P & M. トルトゥリエ (vc)
K. アンチェル指揮チェコ po.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのオリジナル】－緑／白 V 字大ロゴ浅内溝 ,3 時に▽ 33, グルーヴ

ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル】－モノクロ写真・折返両面紙ペラ , Ⓟ©なし , ジャケ裏

トピックス：1950 年代後期のチェコ・プラハでのモノラル録音 , 録音詳細不明 ,1950 年代後期 Supraphon A.S によりコピーライト登録・同年 SUPRAPHON:DV 5443(国内仕様)/LPV 474(輸出仕様・青金輪レーベル・フラット重量盤・旧デザイン・折返ツヤジャケット入り) → 1965 年頃製造

キズ情報：

商品説明：1940 年作曲の Vc 協奏曲は、あまり演奏される事がない。当時としてはかなり思い切った企画であったと思う。ソロに難易度の高い技巧を要求する少々激しい曲。アクロバティックなソロがふんだんに用意されていて、トルトゥリエの至芸をたっぷり楽しめる。'50 年代のトルトゥリエはナヴァラのように骨太で太い音を持っていた。B 面のクープランとジャルディーニは 2 台の Vc だけによる曲。A 面とは対照的に静謐な気分に満たされる古い曲。正反対の気分を持つ 2 つの顔が面白い。B 面の F. クープランとジアルディーニで共演しているモード・マルタン・トルトゥリエは奥さんで優れたチェロ奏者でもある。長男ヤン・パスカルはヴァイオリニストを経て指揮者、長女マリア・ド・ラ・パオはピアニスト、次女のロマーナはチェリストである、音楽家一家。LPV 474 という古い番号がオリジナル。ステレオは存在しない。これは SUPRAPHON 音源の ETERNA 発売分。珍しい！西側レーベルでは未発売。

1432-045 | 8800 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 560
モノラル
A
7

ハイドン：
Vn 協奏曲 1 番 Hob.VIIa-1
Vn 協奏曲 4 番 Hob.VIIa-4

K. ズスケ (vn)
O. スウィトナー指揮ベルリン sk.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのモノラル・オリジナル】- 緑白 / 黒 V 字小ロゴ,3 時に▽ M33, グルー

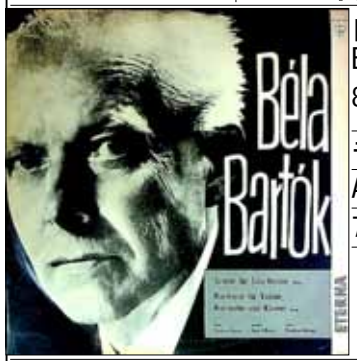
ジャケット：【旧東ドイツでのモノラル・オリジナル】- 両面紙ペラ,2 時にダブルレターで ETERNA, ジャ

トピックス：1964 年東ベルリン・イェズス・クリストゥス教会スタジオ (Studio Christuskirche Berlin, DDR) でのモノラル / ステレオ録音, 録音技師：Claus Strüben, プロデューサー：Heinz Wegner, 1966 年 VEB Deutsche Schallplatten Berlin. DDR にてコピーライト登録・同年モノラ

キズ情報：

商品説明：1964 年、技師シュトリューベンによる録音。1966 年モノラルで発売され、ハイドン・エディションとしてのステレオは 1974 年になって初めて発売された。ETERNA は '60 年代中期、まだステレオの製造環境がなく、DGG 払い下げの機材を使用していた。そして、ステレオ機材の導入後、当時録り溜めてあったステレオ音源を続々とプレス。ここに ETERNA 黒サウンドが誕生する。しかし ETERNA では先行発売されたモノラルに圧倒的な音楽性のアドヴァンテージがある。モノラルを聴いた後にステレオ黒銀レーベルを聴いてみればよく理解されるだろう。ステレオは肉をそぎ落とすことですっきりするが、肝心のボディは痩せ細ってしまう事実を知らない方が多い。ステレオ偏重は第 2 次大戦で敗戦国となった国に特長的な現象である。戦後 80 年が経っている。日本でもモノラルの良さが認識されることを切に願う。モノラルこそズスケの美しい音色がフルボディでたっぷり楽しめる一枚。これは 1964 年ズスケが初め

1432-046 | 5500 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 401
モノラル
A
7

バルトーク：
無伴奏 Vn ソナタ Sz.117
Vn・Cl・Pf のためのコントラスツ Sz.111

G. ガライ (vn)
R. バルテル (cl)
M. ライネルト (pf)

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのオリジナル】- 緑白 / 黒 V 字小ロゴ浅内溝,3 時に▽ M33, グルー

ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル】- 折返両面紙ペラ,5 時に縦にダブルレターで ETERNA,

トピックス：【入荷 2 度目の希少タイトル！】-1962 年又はそれ以前の旧東ドイツでのモノラル録音, 録音詳細：不明,1964 年 VEB Deutsche Schallplatten Berlin. DDR にてコピーライト登録・同年 ETERNA:820 401(当装丁) にて初リリース, ステレオは存在しないと思われる, プレスが

キズ情報：

商品説明：1962 年頃のモノラル録音。Vn のジョルジ・ガライ (1909 -1988) はハンガリー・ブダペスト生まれ。1918 年からブダペスト音楽院でヴァイオリンを学び、ヨーゼフ・ブロッホ、オスカール・シュトゥーデルに師事。その後、イェネー・フバイにも学んだ。室内楽はレオ・ヴェイネルに師事。1926 年にウィーンで公開演奏会デビュー。翌 1927 年にはブダペストでもデビュー。1927 ～ 30 年はハンガリー三重奏団、1930 ～ 33 年はガライ四重奏団の第 1 ヴァイオリンとして活動し、当初は室内楽奏者として高く評価された。戦後はハンガリー国立歌劇場管弦楽団のコンサートマスター (1945 ～ 51)、さらにブダペスト国立フィルハーモニーのコンサートマスターを務めた。1960 年、東ドイツへ移住。ライプツィヒ放送交響楽団 (現 MDR 系) の第 1 コンサートマスターとなり、同時にライプツィヒ音楽大学でも教えた。1988 年ライプツィヒで亡くなった。1960 年以降のライプツィヒ時代、東ドイツの放送録音・ETERNA 系

1432-047 | 26400 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 655-7
モノラル
A
8/7
バラ 3 枚セット

ベートーヴェン：前期・弦楽四重奏曲全集 / 弦楽四重奏曲 1 ～ 6 番 Op.18 (全 6 曲)

ゲヴァントハウス Qt.：
G. ボッセ, K. ズスケ (vn)
D. ハルマン (va) F. エルベン (vc)

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのモノラル・再版 / 全集番号のモノラル・オリジナル】- 緑白 / 黒

ジャケット：【旧東ドイツでのモノラル・再版 / 全集番号のモノラル・オリジナル】- 壺デザイン・

トピックス：2/4 番は 1961 年頃,1/3 番は 1962 年頃,5/6 番：1961 年 7 月ライプツィヒでのモノラル / ステレオ録音, 録音技師：Claus Strüben / Eberhard Richter, プロデューサー：Heinz Eegner, 2/4 番：1961 年 VEB Deutsche Schallplatten. Berlin DDR によりコピーライト

キズ情報：

商品説明：1961-2 年にライプツィヒで全 6 曲がモノラル / ステレオ録音された当時のゲヴァントハウス Qt. のベートーヴェン Op.18 である。但し LP の出方が不規則な為、混乱を招きやすい。特に初出に拘らなければモノラルは後にまとめられた新番号(当盤) の方が揃えやすく、しかも RIAA カーヴなので使いやすい。ゲヴァントハウス Qt. の Op.18 は全てを見渡しても類を見ない優れた演奏である。知情のバランスは見事で、硬さ、角ばった所はない。しかも滑らかで流麗な音楽が川のように豊かに流れゆく様は見事と言うほかに言いようがない。Op.18 についてはトップグループに入る演奏である。これはたとえプレスが多少変わっても揺らぐことのない存在である。ETERNA はモノラル優位のレーベルである。音楽性においてステレオが勝ることは滅多にない。

1432-048 | 3850 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 292
モノラル
A
7

ハイドン：
Vc 協奏曲 2 番 Hob.VIIb:2
シューマン：
Vc 協奏曲 Op.129

E. マイナルディ (vc)
F. レーマン (指揮)
ベルリン po.
ベルリン放送 so.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのオリジナル】- 緑白 / 黒 V 字小ロゴ太内溝,3 時に▽ M33, フラッ

ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル】- 両面紙ペラ, ⓅⒸなし, ジャケ裏年号：なし (旧東ド

トピックス：ハイドン：1951 年 9 月 27 日ベルリンでのモノラル録音, 録音詳細不明,1952 年 Deutsche Grammophon Gesellschaft.mbH によりコピーライト登録・同年 1 曲入り 10″ が DGG:16 023 LP(チューリップ ALLEL> 白 LP33 1/3< unzerbrechlich 内溝レーベル) にて初リリース,

キズ情報：

商品説明：1951 年にハイドンが録音され、1952 年ハイドン 1 曲入り 10″-16 023 LP で発売された。その後 1952 年にシューマンが同じ共演で録音されたが 10″ では発売されず、1955 年になってハイドン + シューマンの 2 曲入り 12″ が DGG:18 222 LPM で初リリースされた。これが DGG での 12″ の初出番号。DGG ではよく見られる販売方法である。12″ の場合勿論シューマンはオリジナルとなる。ハイドンは再版だが、多くの方は 1990 年代まで音質云々を言う人はいなかったので 10″ は忘れ去られた。それよりこの巨匠の曲を 2 曲聴いた方がお得というもの。しかし日本から始まったオリジナル盤絶対主義は忘れ去られた 10″ に再び光を浴びせた。同一カップリングの再版と異なり、10″ を 12″ の片面に押し込むと音質は大きく劣化するからである。これは同年発売でもそうなる。こういう場合 10″ と 12″ の 2 種が必要となる。アナログはそういう点が厄介である。しかしディスコロジーは一端忘れて演奏に神経を注げば、そ

1432-049 | 3300 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 005
モノラル
A
7: 奇跡的盤質

ベートーヴェン：
Vn 協奏曲 Op.61

W. シュナイダーハン (vn)
P.v. ケンペン指揮ベルリン po.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのオリジナル】－白／紺内溝，6 時に紺口 M 33 1/3，フラット重量，

ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル】－青灰最初期共通デザイン・上見開中入，Ⓟ©なし，ジャ

トピックス：1953 年 5 月 17-21 日西ベルリン・ベルリン・ダーレム・イェズス・クリストゥス教会(Jesus-Christus-Kirche,Berlin)RIAS スタジオでのモノラル録音，録音詳細不明，1953 年 Deutsche Grammophon Gesellschaft によりコピーライト登録・同年 8 月 DGG:18 099

キズ情報：

商品説明：当社開業以来、大ベストセラーとして君臨する名盤。シュナイダーハンはウィーン po. のコンマスという当代一流のソリスト。ケンペンはオランダ生まれながら当地で満足なポストを得られず、ドイツに仕事を求めた指揮者。ケンペンはナチ協力者の嫌疑で戦後は 1953 年まで思うように活動できず、1953 年 5 月の半月間で集中的に Pf 協全集、交響曲 3/7/8 番、Vn 協を録音し、その 2 年後の 1955 年に急逝した。最後の花を飾ったこの名演が忘れ去られることのないよう努めたい。プレスが多いので安価で提供出来るが、内容はこの価格を反映するものではなく、1 万円以上の価格でもおかしくない演奏である。プレスの種類は非常に多く、完全な初版である＞白 LP33 1/3＜ 山吹色・unzerbrechlich・レーベルは高額であるが実際殆ど現存しない。山吹色 口 M33 レーベルならかなりの初期盤である。DGG では非常にプレスが多く、真のオリジナルに出会う確率は低いと言わざるを得ない。ならばいっそのこと

1432-050 | 2200 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
821 926
モノラル
A
8/7

ドヴォルザーク：
Vc 協奏曲 Op.104

L. ヘルシャー (vc)
H. アーベントロート指揮
ライプツィヒ放送 so.

レーベルタイプ：【旧東ドイツでの第 2 版】－青／黒，グルーヴガード厚手，マトリクス：821 926-

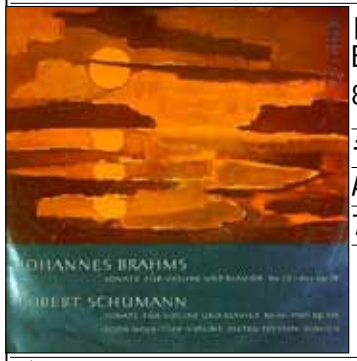
ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル】－黒系写真デザイン・両面紙ペラ，ジャケ裏年号：Ag

トピックス：1956 年 3 月 28 日ライプツィヒ放送局・Radio DDR Sender Leipzig・による放送用モノラル録音，1977 年 VEB Deutsche Schallplatten. Berlin DDR によりコピーライト登録・同年 ETERNA:821 926（黒／銀レーベル・当ジャケット入り）にて初リリース→1982 年頃同一番号・青／

キズ情報：

商品説明：1977 年に入って初めて、アーベントロートが名だたる名ソリスト達と共演した録音が出てきた。これは 1956 年 3 月 28 日、当時アーベントロートが首席を務めていたライプツィヒ放送 so. を振り、ソロに西側の大物、L. ヘルシャーを迎えたもので、当時ラジオ放送のための放送音源である。初出は '70 年代黒／銀レーベル。アーベントロートの指揮が凄いという点で、ソリストもそれに触発されて、かなり熱くなっているのがわかる。CD になって、この手のものが見つかっているが、ETERNA の LP で聴けるなら最高！ 821 - は 1950 年代のモノラル録音が初めて LP 化されたヒストリカル・シリーズだった。特に H. アーベントロート指揮の放送音源が多い。H. アーベントロート指揮のタイトルだけで 17 点がリリースされた。ヘルシャーのソロはさすがに素晴らしく、古い録音ながら、実際は聴こえないものの、重低音で床が揺れるような気分を覚える。ソロには聴き惚れるような歌がある。1950 年代にプレスさ

1432-051 | 22000 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 241
モノラル
A
7

ブラームス：
Vn ソナタ 1 番 Op.78「雨の歌」
シューマン：
Vn ソナタ 1 番 Op.105

E. モルビッツァー (vn)
D. ツェヒリン (pf)

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのオリジナル】－緑白／黒 V 字大ロゴ逆内溝，3 時に▽ M33，フラッ

ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル】－折返両面紙ペラ，2 時に縦に DL で ETERNA ▽ M33，ジャ

トピックス：【入荷の少ない希少タイトル！】－1961 年 2 月 6 日東ベルリン・Studio Taubenstraße, Berlin・でのモノラル録音，1961 年 VEB Deutsche Schallplatten. Berlin DDR によりコピーライト登録・同年 ETERNA:820 241（当装丁）にて初リリース，これは旧東ドイツでの初年度リリース分オリ

キズ情報：

商品説明：E. モルビッツァー (vn) D. ツェヒリン (pf) によるブラームス：Vn ソナタ 1 番、シューマン：Vn ソナタ 1 番。ETERNA/AMIGA に幾つかの録音を残すモルビッツァーだが、当盤こそが彼の代表作であり、その素晴らしさを知る事の出来る盤である。ロマン派らしい美しい旋律と古典的構造の美しさを持つブラームスの魅力、内声のポリフォニックな動きやシンコペーションが特徴のシューマンを、モルビッツァーの美しい音色・歌い回しで聴いていただきたい。エゴン・モルビッツァー (1927-1989) はズスケ以前にコンヴィチュニーに信頼された東ドイツで最も有名なヴァイオリニストの一人だった。モルビッツァー Qt. はベルリン歌劇場の選任四重奏団だったが、1965 年頃ズスケ Qt. にその座を譲り、以降はコンマスとしてベルリン歌劇場 o. に残り活動した。ズスケと世代を分けた、旧東ドイツにおける偉大なヴァイオリニストの貴重なソナタ集！モルビッツァーにはズスケにはない古典的な魅力がある！

1432-052 | 3300 円（税込）



旧東ドイツ
ETERNA
820 647
モノラル
A
7

ベートーヴェン：
Vn ソナタ 9 番「クロイツェル」
Pf ソナタ 14 番 Op.27「月光」

B. フーベルマン (vn)
I. フリードマン (pf)

レーベルタイプ：【旧東ドイツでのオリジナル】－緑白／黒 V 字小ロゴ浅内溝，3 時に▽ 33，グルー

ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル】－白系両面紙ペラ，1 時に ETERNA(SL で横黒文字)，ジャ

トピックス：1930 年 9 月 11-12 日ウィーンで COLUMBIA への SP 録音，Pf ソナタ 14 番については不明，当初 SP 発売されたが番号不明，1963 年頃ポーランドで 12″LP に復刻され同年頃 MUZA:XL 0148（黒／銀内溝レーベル・グルーヴガード厚手重量・写真デザイン・両面ツヤペラ・ジャケット

キズ情報：

商品説明：1930 年の歴史的 SP 録音。ブロニスラフ・フーベルマン（ 1882-1947）はポーランド出身のユダヤ系ヴァイオリニストで、パレスチナ管弦楽団（1948 年にイスラエル・フィルハーモニー管弦楽団と改称）の創設者の一人。ヨアヒム（実質はヨアヒム門下のカール・マルケス）と、シャルル・グレゴロヴィッチの指導を短期間受けた。1896 年には齢 13 歳でウィーンのムジークフェラインザールにてブラームスの前で彼のヴァイオリン協奏曲を演奏、作曲者をいたく感動させた。演奏終了後、カデンツァの途中で湧き起こった聴衆の拍手に動揺してうまく弾けなかったと言って詫びるフーベルマンに対し、ブラームスは「そんなに美しく演奏するからさ」と慰めたと言われる。1920 年代はベルリンを本拠にして活動していたが、ナチスの台頭に伴いドイツを離れた。1936 年、若いユダヤ人亡命音楽家を集めてパレスチナ管弦楽団を結成。かねてから敬愛していたアルトゥーロ・トスカニーニを最初のコンサートの指揮者と

1432-053t	13200 円（税込）



ドイツ	
HELIODOR	
478 113	
モノラル	
A	
7	

ベートーヴェン：
弦楽四重奏曲 16 番 Op.135
大フーガ Op.133

バリリ Qt.

レーベルタイプ：【ドイツでのオリジナル】－アズキ／金天使 ALLE 内溝，センターホール上に

ジャケット：【ドイツでのオリジナル・タイプ】－両面半ツヤペラ，Ⓟ©なし，ジャケ裏年号：10/62

トピックス：1952 年ウィーン・Mozartsaal, Konzerthaus, Vienna・でのモノラル録音，録音詳細不明，米国では 1952 年 Westminster Recording Co., Inc によりコピーライト登録・同年 WESTMINSTER:WL 5151（赤／銀中溝レーベル・フラット盤・厚紙ジャケット入り）にて初リリース

キズ情報：A 面 5 時に微かに 3 回程出るスレ→7,10 時に微かに～極小 10 回程出るスレ→7

商品説明：バリリ弦楽四重奏団は 1945 年、ウィーン・フィルの第 1 コンサートマスターであったワルター・バリリが、ウィーン・フィルの同僚たちと結成したカルテット。ウィーン交響楽団からの派生団体であるウィーン・コンツェルトハウス Qt. と対をなす重要な弦楽四重奏団である。ウィーン・フィルの弦楽四重奏団はリーダーが後退する度に名称が変化するのがコンツェルトハウス Qt. との大きな違い。バリリ Qt. は 1943 年に結成されたが、この録音は結成時のメンバーではない。1951 年のメンバー交代後、1952 年から WESTMINSTER への録音を開始。1950 年から録音があるコンツェルトハウス Qt. より遅いのはこのメンバー交代が理由である。米国では 1956 年に WL シリーズが終了した時点で一度整理され XWN 番号で曲順に再販された。独 HELIODOR プレスは WESTMINSTER 音源を DGG の音質で楽しめる理想的な LP である。なおフランスの HELIODOR 盤は仏 PHILIPS プレスである。

1432-054t	8800 円（税込）



ドイツ	
HELIODOR	
479 020	
モノラル	
A	
7	

シューベルト：
弦楽五重奏曲 Op.163

ウィーン・コンツェルトハウス Qt.
G. ワイス (vc)

レーベルタイプ：【ドイツでのオリジナル】－アズキ／金天使 ALLE 内溝，センターホール上に

ジャケット：【ドイツでのオリジナル・タイプ】－両面半ツヤペラ，5 時に Westminster-SERIE マー

トピックス：【入荷の少ない希少タイトル！】-1950 年ウィーン・コンツェルトハウス・モーツァルトザールでのモノラル録音，録音詳細不明，米国では 1951 年に Westminster Recording Co. Inc によりコピーライト登録・同年 WESTMINSTER:WL 50-33（緑／銀レーベル・フラット盤・厚紙ジャケッ

キズ情報：

商品説明：WESTMINSTER の中でも最初期 1950 年録音、1951 年の発売。WL 50-33 が米番号、その後 XWN 18265 でも RIAA カーブで出た。どちらも一長一短。ガラスで引っ掻いたような WL と、何処か物足りない XWN。その両方の難点を解決するのがこの Heliodor プレス。欠点はプレスが少ない点。ウィーン風味の最も濃厚なこの演奏は、潤いのある音でなければ意味がない。しっとりと濡れた穏やかな空気感と、リアルな臨場感、その両方を併せ持つ夢のモノラル・プレス。ウィーン・コンツェルトハウス弦楽四重奏団はウィーン交響楽団の第 1 ヴァイオリン奏者の一人アントン・カンパーを中心として結成された弦楽四重奏団。1934 年、当時ウィーン交響楽団のメンバーだったアントン・カンパー（第 1 ヴァイオリン）とフランツ・クヴァルダ（チェロ）を中心にカンパー＝クヴァルダ四重奏団として結成された。他のメンバーはカール・マリア・ティッツェ（第 2 ヴァイオリン）、エーリヒ・ヴァイス（ヴィオラ）。ただし、1937

1432-055t	6600 円（税込）



ドイツ	
EURODISC	
25 182 XDK	
ステレオ	
A	
8/7	
W ジャケット	
2 枚組	

パガニーニ：
バルカバ変奏曲，二重奏曲，ヴェニスの謝肉祭
ミルシテイン：
パガニーニアーナ

G. クレーメル， T. グリンデンコ (vn)

レーベルタイプ：【ドイツでのオリジナル】－金／黒 MELODIA4 本線，グルーヴガード厚，表記され

ジャケット：【ドイツでのオリジナル】－見開両面ツヤ W,7 時に STEREO □ EURODISC 2LP, 表記され

トピックス：【入荷の少ない希少タイトル！】－ジェノヴァの歌「バルカバ」による 60 の変奏曲：1976 年 8 月ミュンヘンでのステレオ録音，第 4 面の 3 曲：1977 年 12 月ミュンヘンでのステレオ録音，MELODIYA= バイエルン放送局共同制作録音，1978 年頃 Ariola Eurodisc GmbH によりコピー

キズ情報：

商品説明：1976 ～ 7 年ミュンヘンでの MELODIYA= バイエルン放送局の共同制作ステレオ録音。バイエルン放送が所有する放送音源を EURODISC が制作、LP 化。メインの「ジェノヴァの歌による 60 の変奏曲」は世界初録音になる。MELODIYA からも出ている。第 4 面の「パガニーニの二重奏曲」と「ヴェニスの謝肉祭」はグリンデンコ (Vn) との二重奏。タチアナ・グリンデンコ (1946-2002) はハリコフ生まれの Vn 奏者。1970 年、チャイコフスキー国際コンクールで 4 位入賞。1972 年、ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリン・コンクールで優勝。1974 年以来、モスクワ・コンサートのソリストを務めている。1968 年頃から 1974 年頃まで二人は夫婦だった。別れた後も度々共演している。音楽的な方向性が近いようである。二人は 1976 年 5 月と 8 月にミュンヘンで録音を行った。5 月にはイザイ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ全曲が録音され、8 月の分は当 LP に収録された。当 2 枚組の第 4 面にあるミルシテイン：パガニーニ

1432-056p	5500 円（税込）



ドイツ OPERA	
1511	
モノラル	
A	
7	

ヘンデル：
組曲「水上の音楽」（全 8 曲版）
組曲「王宮の花火の音楽」（全 5 曲）

B. パウムガルトナー指揮
モーツァルテウム・カメラータ・アカデミカ

レーベルタイプ：【ドイツでのモノラル・オリジナル】－黄／黒逆内溝，センターホール上に

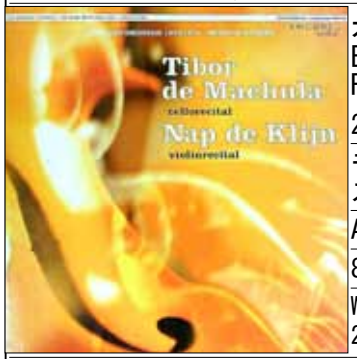
ジャケット：【ドイツでのモノラル・オリジナル】－上開赤系共通デザイン糸縫紙ペラ，Ⓟ©なし，

トピックス：【初入荷分の希少タイトル！】-1961 年頃ザルツブルクでのモノラル／ステレオ録音，録音詳細不明，OPERA 音源，ドイツでは 1961 年頃 Europäischer Phonoklub Verlags-GmbH によりコピーライト登録・同年 OPERA からモノラル：1151（当装丁）にて初リリース，これはドイツ

キズ情報：

商品説明：ザルツブルク・モーツァルテウム大学／音楽院の第 8 代学長であるベルンハルト・パウムガルトナー (1887 － 1971) は在任 1946-1959 年で、その間に PHILIPS との共同制作でモーツァルト生誕 200 年記念として制作されたモーツァルト・ジュビリー・エディションで監修を任された。それらもあり、パウムガルトナーの時代にザルブルグ・モーツァルテウムは最初の黄金期を迎えた。PHILIPS 以外にもマイナー・レーベルに珍しい録音を残していて、このヘンデルも 1961 年頃ドイツの OPERA レーベルに録音した貴重な録音。フランスでは 1963 年頃仏 Orphée から発売された。「水上の音楽」と「王宮の花火の音楽」の 2 曲入りで、オケはもちろんパウムガルトナー自身が 1952 年に設立したモーツァルテウム大学付属のザルブルク・モーツァルテウム・カメラータ・アカデミカである。ザルブルクには、より古い 1841 年に創設されたモーツァルテウム管弦楽団が存在する。このオケはモーツァルトの未亡人コンスタンツェと、

1432-057 | 15400 円（税込）



オランダ
ENCORE RECITALS
2007
モノラル / ステレオ
A
8/7
W ジャケット 2 枚組

バッハ：無伴奏 Vc 組曲 BWV.1007
ブラームス :Vc ソナタ 2 番 Op.99
プロコフィエフ :Vc ソナタ Op.119 他

T.d. マクラ (vc) N.d. クライン (vn)
C.d. フロート，R. ヤンセン，
L.R. ホッペン，T. クローネ (pf)

レーベルタイプ：【オランダでのオリジナル】- 緑 / 白，厚手（フラットではないが重量盤），マトリ

ジャケット：【オランダでのオリジナル】- 見開両面 ツヤ W,Encore Recitals/Ongehoord - 2007

トピックス：【超希少タイトル！】-1959 ～ 1979 年オランダ・アムステルダム・コンセルトヘボウ / スウェーデン・ストックホルムなどでの一部モノラル / 一部ステレオ録音，放送局やフロート団体などが所有するライブ音源，録音技師 :Rinus Hooning，プロデューサー :Jaco Van

キズ情報：

商品説明：Polyphon レーベル 25 周年記念として 1959 ～ 1979 年までの放送局やフロート財団が持つ未発売ライブ音源を LP 化したもの。ライブ音源。メインとなるのはティボール・デ・マクラ (vc) とナップ・デ・クライン (vn) の二人。二人ともコンセウトヘボウ o. の首席奏者として 1950 年代より活躍してきたトップソリスト。2007 年に発売された 1 枚 180g の重量プレス。聴いてみると音質もよくライブ的雰囲気もきちんと残っている。2007 年 6 月に 800 部限定でリリースされた。バッハ：無伴奏 Vc 組曲 1 番 B.1007、ブラームス :Vc ソナタ 2 番などが丸々入っている。二人の名手の正規録音がない曲が多く入る貴重なライブ録音！

1432-058n | 5500 円（税込）



旧ソ連
MELODIYA
Д 0361
モノラル
A: 両面に曲名書き込み
7: 奇跡的盤質

タネーエフ：
Vn と管弦楽のための協奏的組曲 Op.28

I. ベズロードヌィ (vn)
K. コンドラシン指揮ソビエト国立 so.

レーベルタイプ：【旧ソ連でのオリジナル世代】- 赤 / 金 Dologigrayushy33 浅外溝小レーベル（前

ジャケット：【旧ソ連でのオリジナル世代】- カラーペーパー中穴（モスクワ・アプレレフカ），パラフィ

トピックス：【初入荷分の希少タイトル！】-1952 年またはそれ以前のモノラル録音，録音詳細不明，1952 年 MELODIYA: Д 0361（当装丁世代）にて初リリース，これは旧ソ連での初年度リリース分オリジナル世代，最初期につき針の相性が発生する（ステレオ針が合う），旧ソ連での初録音！

キズ情報：

商品説明：セルゲイ・タネーエフ (1856) - 1915) はロシア帝国・ヴラディーミルで生まれたロシアの作曲家、ピアニスト、音楽理論家、教育者。兄：ウラジミール・タネーエフ（ロシア語版）はチャイコフスキーの弟子。交響曲を 4 曲、弦楽四重奏曲を 7 曲など幅広い作品を残した。1878 年よりモスクワ音楽院で教鞭を執り、和声および楽器法を担当した。1881 年に教授に昇格し、亡くなったニコライ・ルビンシテインの跡を継いでピアノ科教授も受け持った。そして 1885 年から 1889 年までの 4 年間、音楽院院長も務めた。トルストイと親交があった。作風はチャイコフスキー同様保守的であるが、叙情性よりも構築性を重んじ、対位法を多く駆使しており、「ドイツ的」と称されることが多い。この唯一のヴァイオリン協奏曲的な作品「ヴァイオリンと管弦楽のための協奏的組曲 Op.28」は 1909 年に作曲された演奏時間約 40 分の大規模な作品。ソナタ形式の楽章を敢えて避け、色彩豊かでロマンティックな作風で楽曲

1432-059n | 6600 円（税込）



旧ソ連
MELODIYA
Д 03040
モノラル
A: 裏面に曲名の書き込み
7: 奇跡的盤質

プロコフィエフ :Vn 協奏曲 1 番 Op.19
ショーソン：詩曲
ラヴェル：ツィガーヌ

D. オイストラフ (vn)
K. コンドラシン指揮ソビエト放送 o.

レーベルタイプ：【旧ソ連でのオリジナル世代】- 赤 / 金 Dologigrayushy33 浅外溝小レーベル（前

ジャケット：【旧ソ連でのオリジナル世代】- カラーペーパー中穴（モスクワ・アプレレフカ），パラフィ

トピックス：1953 年モスクワでのモノラル録音 (MELODIYA で最初)，ショーソン / ラヴェルは 1948 年 SP 録音，詳細不明，1956 年 MELODIYA: Д 03040（プレ・メロディア前期レーベル）にて初リリース（当アイテム），これは旧ソ連での初年度リリース分オリジナル世代，プロコフィエフ 1 番は

キズ情報：

商品説明：プロコフィエフのヴァイオリン協奏曲 1 番は 1917 年に完成。1923 年 10 月 18 日にパリのオペラ座にてマルセル・ダリウーのヴァイオリン独奏とセルゲイ・クーセヴィツキー指揮パリ・オペラ座管弦楽団による初演が行われた。献呈者は不明。オイストラフではないようだ。1963 年にもコンドラシンとライヴ録音があるものの、1953 年の当盤は MELODIYA で最初の LP となった。尚 2 番は 1956 年にコーガン / コンドラシンが最初に録音している。オイストラフのスタジオ録音はない。オイストラフは初演こそ叶わなかったが、1954 年にはマタチッチ / ロンドン so. と 1 番を西側初披露。また MELODIYA でも 2 回目の録音はロジェストヴェンスキーと行っていて、名実ともにこの曲のスペシャリストとして君臨した。1953 年と言えばダヴィッドにとっても脂が乗り切っている時期であり、1960 年以前のロシア録音は総じて良い。瞑想的で白昼夢のような不思議な抒情性を上手く表現している。正直二流の謗りを免れ

1432-060n | 5500 円（税込）



旧ソ連
MELODIYA
Д 03194
モノラル
A: 裏面に曲名の書き込み
7: 奇跡的盤質

ハチャトゥリアン：
Pf 協奏曲 Op.38

L. オボーリン (pf)
A. ハチャトゥリアン指揮ソビエト放送 o.

レーベルタイプ：【旧ソ連でのオリジナル世代】- 黄 / 黒 Dologigrayushy33 浅中溝大レーベル（中

ジャケット：【旧ソ連でのオリジナル世代】- カラーペーパー中穴（モスクワ・アプレレフカ），パラフィ

トピックス：【入荷の少ない希少タイトル！】-1956 年モスクワでのモノラル録音，録音技師 :Alexander Grosman，プロデューサー：不明，1956 年 MELODIYA: Д 03194（中期プレ・メロディアレーベル）にて初リリース（当アイテム），これは旧ソ連での初年度リリース分オリジナル世代，

キズ情報：

商品説明：ハチャトゥリアンの唯一のピアノ協奏曲変ニ長調作品 38 は 1936 年に作曲されたピアノと管弦楽のための協奏曲で 3 楽章形式ある。この作品によりハチャトゥリアンはソビエト連邦以外の諸外国で認められるようになった。演奏時間は約 35 分。初演はハチャトゥリアンの希望で、レフ・オボーリンにより行われることとなり、初演までの間にオボーリンの助言を得てピアノパートの推敲が行われた。1937 年夏の初演は一応は成功したものの、ハチャトゥリアンにとって満足のいくものではなかったらしい。しかし初演と同じ年の秋に、ガウク、ムラヴィンスキーが伴奏者となった演奏会はハチャトゥリアンも認める真の成功を収め、カバレフスキー、ショスタコーヴィチといった同僚作曲家からも評価された。出版に際して、功労者であるオボーリンに献呈されている。初演はハチャトゥリアンの指揮ではなくレフ・シテインベルクの指揮により、モスクワのソコーリニキ公園野外劇場においてオボーリンの独奏

1432-061n | 13200 円（税込）



旧ソ連
MELODIYA
Д 07587
モノラル
A
7

ベートーヴェン：
弦楽四重奏曲 10 番 Op.74「ハープ」
ロマンス 2 番 Op.50

オイストラフ Qt.：
D. オイストラフ，P. ボンダレンコ (vn)
M. テリアン (va) S. クヌシェヴィツキー (vc)
K. コンドラシン指揮ソビエト国立 so.

レーベルタイプ：【旧ソ連での 12″のオリジナル・タイプ世代】- 水色 / 黒 MK 小レーベル（後期プレ・

ジャケット：【旧ソ連での 12″のオリジナル世代】- 緑系共通風景写真・折返両面紙ペラ（モスクワ・

トピックス：弦楽四重奏曲 10 番：1952 年 / ロマンス 2 番：1947 年モスクワでのモノラル録音，録音詳細不明，1953 年弦楽四重奏曲 10 番とハイドン：Pf トリオの 2 曲が 10″× 2・バラ 2 枚セットで MELODIYA: Д 1308-11（前期プレ・メロディアレーベル）にて初リリース，ロマンス 2 番の SP/10″LP

キズ情報：

商品説明：殆ど伝説の団体と化したオイストラフ Qt.。臨時編成的団体で継続的な活動はなかった。それでも LP 録音されたベートーヴェン、ブラームス、チャイコフスキーの 3 曲は 4 人の精神的結束が音で表現された希に見る名演。カペー Qt. にも通じる高次元的調和が聴く者を惹き付けて離さない。彼らの最初の LP 録音がこのベートーヴェン：弦楽四重奏曲 10 番である。1952 年にはブラームスの 1 番とチャイコフスキーの 1 番を録音。多作でムラの多いダヴィッド・オイストラフ個人の録音と異なり、録音が僅かであることも手伝って、カルテットでの LP は伝説と化している。内容も素晴らしく、MELODIYA における第一級の内容を誇る。

1432-062n | 2750 円（税込）



旧ソ連
MELODIYA
Д 04422
モノラル
A
7/6

ベートーヴェン：
Vn 協奏曲 Op.61

L. コーガン (vn)
K. コンドラシン指揮ソビエト国立 so.

レーベルタイプ：【旧ソ連でのオリジナル世代】- 水色 / 黒大松明大レーベル（中期プレ・メロディ

ジャケット：【旧ソ連でのオリジナル世代】- 青系共通風景写真・折返両面紙ペラ（モスクワ・アプ

トピックス：1958 年モスクワでのモノラル録音，録音詳細不明，ロシアでは 1958 年 MELODIYA: Д 04422（中期プレ・メロディアレーベル）にて初リリース（当アイテム），これはコーガンの全 5 回録音中の 2 回目録音と思われる，順番はヴァンデルノート ('57) →コンドラシン ('58) →シルヴェスト

キズ情報：A 面 1 時に微かに 42 回出る小スレ→ 6

商品説明：コーガンのベートーヴェンと言えば、真っ先にステレオの 1959 年シルヴェストリとのパリ録音が浮かぶが、これはそれに先立つ 1958 年のコンドラシンとの MELODIYA モノラル録音。このロシア録音こそコーガンの本領発揮。ソロは比類なき神品。艶やかな美音、力感に溢れ、音も太い。いかにシルヴェストリとのパリ録音といえども、か細く弱いソロに感じてしまうほど。オケも重厚で雄大、西側録音に全く劣らない。更に以前にも、1957 年にヴァンデルノートと録音しているので、これは初回録音ではなく 2 回目録音となる。翌 1959 年コーガンはパリとロンドンで数点のステレオによる協奏曲、チャイコフスキー、ラロ、ブラームス、ベートーヴェンを録音し、それらは今では世界中で非常に高額なステレオ LP として知られる。こちらは MELODIYA 録音だが、絶好調の黄金時代のモノラル録音。使用楽器はグァルネリ・デル・ジェス。この楽器からこのような澄み切った音を出すヴァイオリニストはなかなか居ないのでは？

1432-063 | 8800 円（税込）



旧ソ連
MELODIYA
C10 10501-4
ステレオ
A
8/7
箱入り 2 枚組

ショパン：
ワルツ集（全 17 曲）
4 つの即興曲

T. シェバノワ (pf)

レーベルタイプ：【旧ソ連でのオリジナル世代】- 青 / 銀 SL（シングルレター），外周 1.5 cmの低い盛

ジャケット：【旧ソ連でのオリジナル世代】- 外周 5 面ベージュクロス紙表紙紙箱（モスクワ・アプ

トピックス：【入荷の少ないオリジナル世代！】-1978 年又はそれ以前の旧ソ連でのステレオ録音，録音技師：Edvar Д Shakhnazarian，プロデューサー： I.Chumakova，1978 年 MELODIYA: C10 10501-4（シングルレター世代の当装丁）で初リリース，美人女性ピアニスト、タチアナ・シェバ

キズ情報：第 1 面 1 時に微かに数回出る点群あり→ 7

商品説明：タチアナ・シェバノワは、1953 年モスクワ生まれの女性ピアニスト。直接の師はモスクワ音楽院でのメルジャノフ。フェインベルクの孫弟子でゴリデンヴェイゼルー派、ゴリデンヴェイゼル→フェインベルク→メルジャノフの系譜である。ブーニンと同窓となる。1976 年にモスクワ音楽院を首席で卒業した後もメルジャノフの助手を務めた。在学中の 1969 年にはプラハの春国際音楽コンクールで優勝し、1976 年のジュネーヴ国際音楽コンクールのピアノ部門で優勝を飾った。1980 年ショパン・コンクールで 2 位入賞を果たした。ポーランドのピアニスト、ヤロスワフ・ジェヴィエツキと結婚し、ポーランド国籍を取得。息子スタニスワフもピアニストとなった。MELODIYA と MUZA にショパン、ブラームス、ラフマニノフ、フェインベルク、ドビュッシー、シマノフスキ、アレクサンドル・ザジツキなどを録音している。得意はショパン。なんとこのワルツ集はコンクール以前の録音。優勝でも不思議のない内容。上手い

1432-064n | 4950 円（税込）



旧ソ連
MELODIYA
CM 02341-4
ステレオ
A: 背に折り目
8/7
箱入り 2 枚組

パガニーニ：
24 の奇想曲（全 24 曲）

V. ピカイゼン (vn)

レーベルタイプ【旧ソ連でのステレオ第 2 版世代】- 赤 / 黒 SL（シングルレター），外周 1.5cm の低い

ジャケット：【旧ソ連でのステレオ第 2 版世代】- 外周 5 面ベージュクロス紙表緑黄紙箱（モスクワ・

トピックス：1967 年旧ソ連でのモノラル / ステレオ録音，録音詳細不明，モノラル：Д 020345-8（1967 年 DL レーベルで初リリース），ステレオ：CM 02341-4（1970 年「ОСТ 5289-68 の DL レーベルで初リリース）・未入荷，これは 1978 年頃製造の盤が同じ頃製造のジャケットに入るケースで第 2

キズ情報：

商品説明：パガニーニのカプリースと言えば古くは LXT の 10 代の R. リッチの超絶技巧を思い出す。鑑賞曲の印象がないほどの曲芸だった。しかし、ピカイゼンはこのカプリースの持つ悲しい運命を少しでも変えようとしたのではないかと感じる。Vn の曲芸ではなく、人に聴かせる曲として演奏しているのがよく分かる。彼のバッハ無伴奏を聴いて、同じ延長線上にあると思う。確かに技巧は超一流だが、根底に流れる思想がバッハの無伴奏と共通。血の通ったカプリース。この価格でここまで楽しめる録音は殆どないのが現状 !1 万円以下で楽しめる全曲録音はこれを措いて他には無いと思われる。演奏、録音ともに第一級！ダブルレターレーベルがオリジナルだがかなり希少！実際に入荷はなく、SL（シングルレター）でも十分音質は良い！ヴィクトル・アレクサンドロヴィチ・ピカイゼン (1933 年 - 2023 年) は現ウクライナのキエフ出身。5 歳でヴァイオリンを始めると、1941 年から 1944 年までキエフ音楽院にて学ぶ。

No. 1432 REG［欧州新着特価品］一覧

（ 直輸入LPの為、すべて未洗浄品。洗浄を希望する場合は注文時に御連絡ください。）

商品コード	レーベル	レコード番号	商品名	販売価格（税込）	M/S	評価
REG-4943t	独DGG	18 712 LPM	I.マルケヴィチ指揮ラムルーo. / ベルリオーズ:幻想交響曲Op.14	¥3,300	M	A8
REG-4944	独DGG	415 274 1	L.バーンスタイン指揮ウィーンpo. / シューマン:交響曲1番Op.38, 4番Op.120	¥660	DS	A6
REG-4945n	独DGG	2532 079	L.マゼール指揮ウィーンpo. / ドヴォルザーク:交響曲9番Op.95「新世界より」, 序曲「謝肉祭」Op.92	¥2,200	DS	A7
REG-4946p	仏DGG	19 075	F.フリッチャイ指揮RIAS so.(ベルリン放送so.) / リムスキー・コルサコフ:シェヘラザードOp.35	¥880	M	A7/6
REG-4947t	東独ETERNA	826 030	D&I.オイストラフ(vn)E.グーセンス指揮ロイヤルpo. / バッハ:2Vn協奏曲B.1043, ヴィヴァルディ:合奏協奏曲Op.3-8	¥1,100	S	A8/7
REG-4948	東独ETERNA	827 631	W.D.ハウシルト指揮ライプツィヒ放送so.cho. E.マティス(s) 他 / ブラームス:ドイツ民謡集(26曲, 無伴奏混声4部cho.)	¥1,100	S	A8/7
REG-4949t	東独ETERNA	826 330	V.ゲオルギウ(pf)H.ケーゲル指揮ライプツィヒ放送so. / メンデルスゾーン:Pf協奏曲1番Op.25, 2番Op.40	¥2,750	S	A7
REG-4950t	東独ETERNA	725 008	O.スウィトナー指揮ベルリンsk. / シューベルト:交響曲5番, 8番「未完成」	¥2,750	DS	A8
REG-4951t	東独ETERNA	729 151	T.ツェートマイアー(vn)K.マズア指揮ゲヴァントハウスo. / シベリウス:Vn協奏曲Op.47, フィンランディア, トゥオネラの白鳥, 「カレリア」序曲	¥2,200	DS	A8/7
REG-4952n	東独ETERNA	725 046	O.スウィトナー指揮ベルリンsk. / シューベルト:交響曲1, 2番	¥2,750	DS	A7
REG-4953t	東独ETERNA	729 033	M.ポンマー指揮 新バッハ・コレギウム /バッハ:G線上のアリア, 主よ、人の望みの喜びよ, シンフォニアB.174-1, ヘンデル:シンフォニア20番, シャルパンティエ:「テ・デウム」～プレリュード 他	¥2,750	DS	A7
REG-4954n	東独ETERNA	826 430	C.クライバー指揮ドレスデンsk. G.ヤノヴィツ, E.マティス(s)J.フォーゲル, T.アダム(bs) / ウェーバー:「魔弾の射手」(ハイライト)	¥3,300	S	A7
REG-4955t	東独ETERNA	826 938	H.ブロムシュテット指揮ドレスデンsk. / ベートーヴェン:交響曲3番Op.55「英雄」	¥880	S	A7/6
REG-4956n	東独ETERNA	826 554	J.ツォフ(hp)H.レーグナー指揮ドレスデンsk. / Hp協奏曲集/ ヘンデル:Op.4-6, ディッタースドルフ, フランセ:6楽章の詩的な遊戯	¥2,750	S	A8/7
REG-4957p	日CBS/SONY	13AC 1069	R.カサドシュ(pf) / ショパン:Pfソナタ3番Op.58, モーツァルト:Pfソナタ12番K.332, ハイドン:Pfソナタ46(31)番	¥550	S	B7/6
REG-4958p	日CBS/SONY	13AC 1069	R.カサドシュ(pf) / ショパン:Pfソナタ3番Op.58, モーツァルト:Pfソナタ12番K.332, ハイドン:Pfソナタ46(31)番	¥880	S	A8
REG-4959	仏DECCA	7 014	M.ホーン(ms)H.ルイス指揮ウィーン国立歌劇場o. / フランス・オペラ・アリア集/ マスネ:ウェルテル, トマ:ミニョン, ビゼー:カルメン, サン・サーンス:サムソンとデリラ	¥2,200	S	S8/7
REG-4960	仏DECCA	7 014	M.ホーン(ms)H.ルイス指揮ウィーン国立歌劇場o. / フランス・オペラ・アリア集/ マスネ:ウェルテル, トマ:ミニョン, ビゼー:カルメン, サン・サーンス:サムソンとデリラ	¥2,200	S	A8/7



REG-4943t

独 DGG

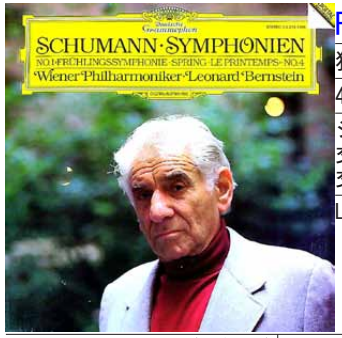
18 712 LPM

ベルリオーズ：
幻想交響曲 Op.14

I. マルケヴィチ指揮ラムルー o.

3300 円（税込）	M	A8	

未洗浄， チューリップ ALLE 内溝 GG, ツヤ,'61 年 1 月パリ・サル・ド・ラ・ミュチュアリテでの録音 ,8/63, ステレオ同時発売 :138 712 SLPM,



REG-4944

独 DGG

415 274 1

シューマン：
交響曲 1 番 Op.38
交響曲 4 番 Op.120

L. バーンスタイン指揮ウィーン po.

660 円（税込）	DS	A6	

未洗浄， 青 2 本線 GG, ツヤ,(P)(C)1985,'84 年 10 月墺ウィーン・楽友協会大ホール（ムジークフェラインザール）でのライヴ録音，オリジナル ,2 番 :419 190-1(Pf 協奏曲とのカップリング),3 番 :415 358-1(Vc 協奏曲とのカップリング),A 面 1-2h: 極小～小 30 回程出る広範



REG-4945n

独 DGG

2532 079

ドヴォルザーク：
交響曲 9 番 Op.95「新世界より」
序曲「謝肉祭」Op.92

L. マゼール指揮ウィーン po.

2200 円（税込）	DS	A7	

未洗浄， 青 2 本線 GG, ツヤ,(P)(C)1983,'82 年 10 月墺ウィーン・楽友協会大ホール（ムジークフェラインザール）での録音，オリジナル ,2 回目録音（初回は '67 年 Philips:802 787 LY),



REG-4946p

仏 DGG

19 075

リムスキー・コルサコフ：
シェヘラザード Op.35

F. フリッチャイ指揮
RIAS so.（ベルリン放送 so.）

880 円（税込）	M	A7/6	

未洗浄， チューリップ白 LP33 内溝 F, 折返ツヤ,'56 年 9 月モノラル録音，その年の初出盤，仏盤初入荷，レア,Vn ソロはコンマスのルドルフ・シュルツ ,B 面 9h: 極小で 23 回出るシミ，ジャケにシワ，一部破れ（修理済み）



REG-4947t

東独 ETERNA

826 030

バッハ：
2Vn 協奏曲 B.1043
ヴィヴァルディ：
合奏協奏曲 Op.3-8

D & I. オイストラフ (vn)
E. グーセンス指揮ロイヤル po.

1100 円（税込）	S	A8/7	

未洗浄， 黒 / 銀 GG, 紙 ,'61 年 2-3 月英ロンドン・ウェンブリー・タウン・ホールでの録音 ,DGG 録音，厚盤，音良い ,DGG:18 820 LPM/138 820 SLPM がオリジナル番号，モノラル :720 162(10″・同一内容),A 面 5h: 極小で数回出る凸



REG-4948

東独 ETERNA

827 631

ブラームス：
ドイツ民謡集（無伴奏 /26 曲）

W.D. ハウシルト指揮
ライプツィヒ放送 cho.
E. マティス (s) 他

1100 円（税込）	S	A8/7	

未洗浄， 青 / 黒 GG,ED 紙 ,'80 年独ライプツィヒでの録音，オリジナル ,(C)1979, バラ 7 枚 (827 631-4/323/779) で「ブラームス合唱曲集」として完結（全 7 枚),A 面 11h: 微か数回出る点



REG-4949t

東独 ETERNA

826 330

メンデルスゾーン：
Pf 協奏曲 1 番 Op.25
Pf 協奏曲 2 番 Op.40

V. ゲオルギウ (pf)
H. ケーゲル指揮
ライプツィヒ放送 so.

2750 円（税込）	S	A7	

未洗浄， 黒 / 銀 ED GG,ED ツヤ,'72 年独ライプツィヒ動物園のコングレスハレでの録音，技師リヒターによる録音 ,'73 年リリース，ルーマニア人ピアニスト，ジャケ裏 '72 年存在するが殆ど入荷なし，



REG-4950t

東独 ETERNA

725 008

シューベルト：
交響曲 5 番
交響曲 8 番「未完成」

O. スウィトナー指揮ベルリン sk.

2750 円（税込）	DS	A8	

未洗浄， 茶 / 黒 DMM GG, 紙 ,'83 年 7 月 1-5 日ドイツ・ベルリン・キリスト教会での録音，技師ヒンツによるデジタル録音 ,'85 年リリース，日本 COLUMBIA との共同制作録音，美品 ,DMM, ジャケ上部角に一部シワ・折れ



REG-4951t

東独 ETERNA

729 151

シベリウス：
Vn 協奏曲 Op.47
フィンランディア
トゥオネラの白鳥
カレリア」序曲

T. ツェートマイアー (vn)
K. マズア指揮ゲヴァントハウス o.

2200 円（税込）	DS	A8/7	

未洗浄， 橙 / 黒 DMM GG, 紙 ,'85/'86 年録音，技師シュトリューベンによるデジタル録音 ,'89 年リリース，オリジナル ,TELDEC との共同制作録音 ,DMM,



REG-4952n

東独 ETERNA

725 046

シューベルト：
交響曲 1 番
交響曲 2 番

O. スウィトナー指揮ベルリン sk.

2750 円（税込）	DS	A7	

未洗浄， 茶 / 黒 DMM GG, 紙 ,'83 年ベルリン･キリスト教会にて録音 , 技師リヒターによる録音 , 日本コロンビアとの共同制作 ,'85 年リリース , オリジナル , バラ 5 枚で完結 ,725 046/150/065/090・729 008,



REG-4953t

東独 ETERNA

729 033

バッハ：
G 線上のアリア
主よ人の望みの喜びよ
ヘンデル：
シンフォニア 20 番 他

M. ポンマー指揮
新バッハ・コレギウム

2750 円（税込）	DS	A7	

未洗浄， 橙 / 黒 DMM GG, 紙 ,'84 年独ライプツィヒ・パウル・ゲルハルト教会スタジオにて技師 E. リヒター /H. クンツェ /E. ヒンツによるデジタル録音 , ズスケ参加 3 曲 , オリジナル録音 , ジャケ裏 89, 珍品 ,827 927 でアナログ発売（ジャケ裏 86),



REG-4954n

東独 ETERNA

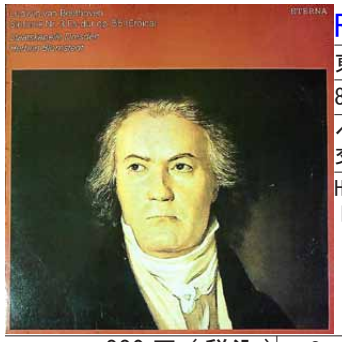
826 430

ウェーバー：
「魔弾の射手」（ハイライト）

C. クライバー指揮
ドレスデン sk.
G. ヤノヴィツ， E. マティス (s)
J. フォーゲル， T. アダム (bs)

3300 円（税込）	S	A7	

未洗浄， 青 / 黒 GG, 紙 ,'73 年録音 , 技師シュトリューベンによる録音 , 全曲は超人気 , ハイライトの 2nd だが美品 ,DGG=ETERNA 共同制作録音 ,



REG-4955t

東独 ETERNA

826 938

ベートーヴェン：
交響曲 3 番 Op.55「英雄」

H. ブロムシュテット指揮
ドレスデン sk.

880 円（税込）	S	A7/6	

未洗浄， 黒 / 銀 GG, 紙 ,'76 年技師シュトリューベンによる録音 ,'77 年リリース , オリジナル ,'75 ～ '80 年全曲録音 (827 422/938/158/148/179/524-5・826 844) の 1 つ ,A 面 10h: 極小で 13 回出るプレスミス凸



REG-4956n

東独 ETERNA

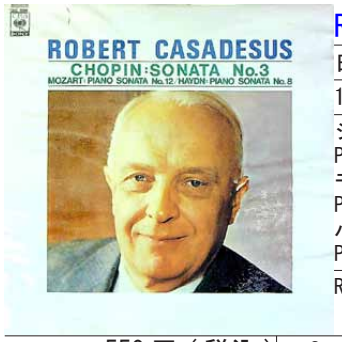
826 554

ヘンデル :Hp 協奏曲 Op.4-6
ディッタースドルフ : Hp 協奏曲
フランセ：詩的な遊戯

J. ツォフ (hp)
H. レーグナー指揮ドレスデン sk.

2750 円（税込）	S	A8/7	

未洗浄， 黒 / 銀 GG, 紙 ,'73 年ドイツ・ドレスデンでの録音 , 技師クンツェによる録音 , オリジナル , ジャケ裏 '75 年の初出 , ジャケ裏に書き込み



REG-4957p

日 CBS/SONY

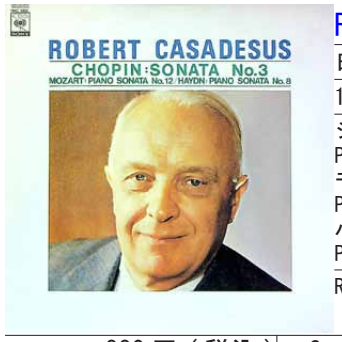
13AC 1069

ショパン：
Pf ソナタ 3 番 Op.58
モーツァルト：
Pf ソナタ 12 番 K.332
ハイドン：
Pf ソナタ 8 番 Hob.XVI:46

R. カサドシュ (pf)

550 円（税込）	S	B7/6	

未洗浄， 灰 / 黒 GG, 厚紙 , ハイドンは 8 番と印字されるがホーボーケン番号では 46 番 ,A 面 6h: 極小で 11 回出る点群 ,9h: 極小で数回出るシミ , ジャケ波打ち・印字かすれ



REG-4958p

日 CBS/SONY

13AC 1069

ショパン：
Pf ソナタ 3 番 Op.58
モーツァルト：
Pf ソナタ 12 番 K.332
ハイドン：
Pf ソナタ 8 番 Hob.XVI:46

R. カサドシュ (pf)

880 円（税込）	S	A8	

未洗浄， 灰 / 黒 GG, 厚紙 , ハイドンは 8 番と印字されるがホーボーケン番号では 46 番



REG-4959

仏 DECCA

7 014

フランス・オペラ・アリア集 /
マスネ：ウェルテル
トマ：ミニョン
ビゼー：カルメン
サン・サーンス：サムソンとデリラ

M. ホーン (ms
)H. ルイス指揮ウィーン歌劇場 o.

2200 円（税込）	S	S8/7	

未洗浄， 橙大デッカ , 三方開 ,(P)1968, 仏オリジナル ?, 英 :LXT 6345/SXL 6345,



REG-4960

仏 DECCA

7 014

フランス・オペラ・アリア集 /
マスネ：ウェルテル
トマ：ミニョン
ビゼー：カルメン
サン・サーンス：サムソンとデリラ

M. ホーン (ms)
H. ルイス指揮ウィーン歌劇場 o.

2200 円（税込）	S	A8/7	

未洗浄， 橙大デッカ , 三方開 ,(P)1968, 仏オリジナル？ 英 :LXT 6345/SXL 6345,

欧州新着商品
先行販売のお知らせ

平素は大変お世話になっております。

ただいま店頭にて、欧州より到着したばかりの
カタログ掲載前の新着LPを先行公開しております。
今月は『各レーベルのBOXセット』を公開中です。

お近くにお越しの際は是非ご覧ください。

エテルナトレーディング 拝

【アクセサリー覧 / 2026年6月改定】

メンテ用品



レコード洗浄液＆メンテナンス用品			
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格
acc-008-001	レコード洗浄液 1000ml	純水を主成分とした当社オリジナルのレコード洗浄液 弊社のクリーニング済みレコードは全てこの液で洗浄	2200
acc-012-001	電解水レコード洗浄液 30ml	弊社従来製品よりも高い洗浄力を持つアルカリ電解水仕様の洗浄液 有効成分を紫外線から守る遮光スプレーボトル入り	660
acc-012-003	電解水レコード洗浄液 1000ml	弊社従来製品よりも高い洗浄力を持つアルカリ電解水仕様の洗浄液 有効成分を紫外線から守る遮光スプレーボトル付き	3300
acc-010-001	クリーニングクロス	当社推奨タツミ社製クリーニングクロス(50枚入り)	900
acc-012-002	レコード洗浄キットA	電解水レコード洗浄液30mlとクリーニングクロスのセット	1400
acc-013	レコード洗浄キットB	電解水レコード洗浄液30mlとクリーナー＆針用ブラシのセット	2000

ジャケット



白ジャケット(厚紙製) / ジャケット欠品の際に利用する厚紙製の汎用ジャケット (h＝100枚＆10%割引)				
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(1枚)	販売価格(100枚)
acc-004-010 acc-004-010h	白ジャケット(厚紙製) 10インチ	紙製、白無垢の厚手ジャケット / 10インチ用	160	14400
acc-004-012 acc-004-012h	白ジャケット(厚紙製) 12インチ	紙製、白無垢の厚手ジャケット / 12インチ用	150	13500

特 価 品



【新品レコード内袋】			
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格
acc-003-013	内袋10インチ(角型)	紙製＆角型の内袋 / 10インチ用10枚セット※廃盤商品(現品限り)	660(10枚セット)

【中古レコード外袋】			
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格
acc-005-007b	外袋 7インチ(中古)	薄手ビニール製の外袋 / 7インチ用10枚セット ※中古特価品のため若干の汚れと使用感あり	50(10枚セット)
acc-006-012b	フタ付き外袋 12インチ(中古)	薄手ビニール製のフタ付き外袋 / 12インチ用50枚セット ※中古特価品のため若干の汚れと使用感あり	550(50枚セット)



外袋(極厚ビニール製) / 日本では通常手に入らない英国製の外袋（ジャケット保護および鑑賞用）			
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(1枚)
acc-007-001	外袋(厚手) 12インチ	3方向に補強が入った厚手ビニール素材の頑強な外袋(在庫限り) / 12インチ用	300

外 袋



外袋(薄手ビニール製) / ジャケット保護に使用する一般的な外袋 (h=100枚＆10%割引)

商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(1枚)	販売価格(100枚)
acc-005-007 acc-005-007h	外袋 7インチ	薄手ビニール製の外袋 / 7インチ用	20	1800
acc-005-010 acc-005-010h	外袋 10インチ	薄手ビニール製の外袋 / 10インチ用	50	4500
acc-005-012 acc-005-012h	外袋 12インチ	薄手ビニール製の外袋 / 12インチ用	40	3600
acc-005-013 acc-005-013h	外袋 13インチ	薄手ビニール製の外袋 / 5センチ厚くらいまでの箱モノ用	60	5400



フタ付き外袋(薄手ビニール製) / 上部にテープ付きのフタを設けた一般的な外袋 (h=100枚＆10%割引)

商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(1枚)	販売価格(100枚)
acc-006-010 acc-006-010h	フタ付き外袋 10インチ	薄手ビニール製のフタ付き外袋 / 10インチ用	40	3600
acc-006-012h	フタ付き外袋 12インチ	薄手ビニール製のフタ付き外袋 / 12インチ用(※単売無し)		3600
acc-006-013 acc-006-013h	フタ付き外袋 13インチ	薄手ビニール製のフタ付き外袋 / 5センチ厚くらいまでの箱モノ用	50	4500

内 袋



内袋(プラスチック製) / 国内で一般的に使われる丸底型（NAGAOKAタイプ）の内袋 (h=100枚＆10%割引)

商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(10枚)	販売価格(100枚)
acc-001-007 acc-001-007h	内袋(丸底) 7インチ	国内で一般的に使われる丸底型の内袋 / 7インチ用(※単売無し)	180	1620
acc-001-010 acc-001-010h	内袋(丸底) 10インチ	国内で一般的に使われる丸底型の内袋 / 10インチ用(※単売無し)	240	2160
acc-001-012 acc-001-012h	内袋(丸底) 12インチ	国内で一般的に使われる丸底型の内袋 / 12インチ用(※単売無し)	130	1170



内袋(紙製) / ジャケットに収納しやすい角丸型（R付き）の内袋 (h=100枚＆10%割引)

商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(1枚)	販売価格(100枚)
acc-003-010 acc-003-010h	内袋(紙製 10インチ	紙製＆角丸(R付き)型の内袋 / 10インチ用	80	7200
acc-003-012 acc-003-012h	内袋(紙製) 12インチ	紙製＆角丸(R付き)型の内袋 / 12インチ用	80	7200

※入荷状況によって、お取り寄せ対応になる場合がございます。

エテルナトレーディング 通販規定（2026/2/1 改訂）

必ずお読みください

*** 通常の通販における規定となります。バーゲン期間および他の経路でのご注文に際しては別途規定を設けております。***

ご注文の前に

商品によっては 50 年以上の歳月を経過しています。程度の差こそあれパチパチ音、反り、微細なキズ等はあるものとお考え下さい。
一部の特価品を除いて盤面のクリーニングを施しておりますが、ご購入後も継続的なメンテナンスが必要な場合もございます。
アナログ盤の特性をご理解の上、お買い上げを前提としてご注文いただくようお願い致します。

お支払い

登録会員様におきましては、後払いでの決済が可能です。返品等への対応を含め、お客様を信頼しての配慮となります。
商品到着後、8 日以内にお支払いをお願い致します。（納品書が複数の場合、合計金額をまとめてお支払いください）

- 郵便振替　金額を記載した振替用紙を同梱いたします。氏名と住所を御記入の上、郵便局でお支払いください。
- ゆうちょ銀行　〇一九店 (ゼロイチキュウ店)　当座 0720691　エテルナトレーディング（ユ　(振込手数料：お客様負担)
- 三菱ＵＦＪ銀行　調布支店　(普) 1410199　エテルナトレーディング（ユ　(振込手数料：お客様負担)
- 代引き　商品到着時に配達員にお支払い頂きます。ご注文時にお申し付けください。　(代引手数料： 税込 400 円)
- カード払い　WEB サイトからの購入、または店頭でのみご利用可能です。

返品

直接確認できない通販の特性上、返品を承ります。ただし、ジャケット裏の弊社シリアル番号シールが確認出来る商品のみ となります。
返品の際は電話またはメールで弊社までご連絡の上、商品到着後 8 日以内に返送いただくようお願い致します。
返送料は原則としてお客様負担となります。事前連絡無しの着払いは堅くお断り致します。

送料

お買い上げ金額合計、税込 3,300 円以上で送料無料。（弊社指定業者のみ。お客さまが配送業者を指定される場合は別途手数料がかかります。）
税込 3300 円未満の場合は送料として税込 550 円がかかります。
代引き支払い、または日時指定ご希望の場合は税込 400 円の手数料を申し受けます。
代引き支払いと日時指定を併用した場合でも、手数料は税込 400 円となります。
大型商品や大量注文等で梱包が例外的に大きい場合、当規定とは別に実費を頂戴する場合がございます。（※事前にご連絡いたします）

発送

バーゲン期間などの特殊な場合を除き、ご注文から『 3 営業日以内 』に発送します。
店頭受け取りの場合は、御注文から 2 週間以内にお越しください。期限を過ぎた場合、発送対応に変更させていただく場合がございます。
お取り置き（追加注文が有る場合）は一ヶ月間までお受けいたします。一ヶ月を過ぎましたら、郵便振替用紙を同封にて発送いたします。